

予算科目	4 款	衛生費	総合計画	第4章	安心して健やかに暮らせるまち	復興計画	()																																	
	1 項	保健衛生費		第2節	生涯を通じて元気で健康な暮らしが実現できるようにする		()																																	
	1 目	保健衛生総務費		(1)	一人ひとりの健康づくりを推進する		()																																	
実施計画掲載ページ		P48	中 事 業		保健衛生普及費・自殺対策緊急強化事業費																																			
事業コード		004-002-001-00049	事 業 名		こころの健康づくり事業																																			
目的及び事業内容		市民が生き生きとした生活を送られることができるように、心の健康づくりを推進するとともに、精神障害者の社会参加を促進するため、心の電話相談、面接相談、家庭訪問、自殺対策緊急強化事業、心の相談機関が記載されている心のストレス自己チェック票及びお酒の飲み方チェック票等の配布を実施する。																																						
取組実績		<p>自殺者数の減少を目指し、心の健康づくりを推進した。</p> <p>1 相談、訪問事業 (1)保健師による電話相談 (延 1,228人) (2)保健師及び心理カウンセラー等の専門職による面接相談の実施 (延 619人) (3)保健師による家庭訪問 (延 916人)</p> <p>2 自殺対策緊急強化事業 (1)メンタルヘルス講演会 2回 (参加 170人) (2)聴き上手養成講座 2回 (参加 73人) 人とのつながりを持ち、悩んでいる人の孤立化を防ぐために聴き上手になる講座を開催した。 また、傾聴ボランティア希望者は、傾聴サロン活動へつなげた。 (3)自殺予防啓発活動 ア 自殺予防週間(9月)や自殺対策強化月間(3月)のキャンペーン等により、自殺対策啓発パンフレットや心の相談機関を掲載したチラシ等を配布した。 イ うつやアルコール依存症、ギャンブル依存度等の自己チェック票を配布し、早期に相談機関への相談を啓発した。(配布 計13,502枚) ●心のケアミーティング開催 上記2事業の実施経過から各関係機関が効果的に連携するために、2か月に1回事例検討をしている。</p>																																						
成果		<p>心の相談機関が記載された心のストレス自己チェック票等の配布枚数は前年度比で増加した。また、心理カウンセラー等の心の相談者の達成率は80%であった。 本市の自殺者数の推移をみると、H25年が42人、H26年が31人となっており、前年比で11人減少した。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th colspan="2">自己チェック票の配布枚数</th> <th rowspan="2">達成率</th> <th colspan="2">心の相談延人数</th> <th rowspan="2">達成率</th> </tr> <tr> <th>目標値</th> <th>実績等</th> <th>目標値</th> <th>実績等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H24</td> <td>7,000枚</td> <td>9,175枚</td> <td>131.1%</td> <td>100人</td> <td>98人</td> <td>98.0%</td> </tr> <tr> <td>H25</td> <td>7,000枚</td> <td>9,556枚</td> <td>136.5%</td> <td>100人</td> <td>104人</td> <td>104.0%</td> </tr> <tr> <td>H26</td> <td>7,000枚</td> <td>13,502枚</td> <td>192.9%</td> <td>100人</td> <td>80人</td> <td>80.0%</td> </tr> </tbody> </table> <p>※心の相談延人数は、保健師を除く心理カウンセラー等の専門職によるもの。</p>							区分	自己チェック票の配布枚数		達成率	心の相談延人数		達成率	目標値	実績等	目標値	実績等	H24	7,000枚	9,175枚	131.1%	100人	98人	98.0%	H25	7,000枚	9,556枚	136.5%	100人	104人	104.0%	H26	7,000枚	13,502枚	192.9%	100人	80人	80.0%
区分	自己チェック票の配布枚数		達成率	心の相談延人数		達成率																																		
	目標値	実績等		目標値	実績等																																			
H24	7,000枚	9,175枚	131.1%	100人	98人	98.0%																																		
H25	7,000枚	9,556枚	136.5%	100人	104人	104.0%																																		
H26	7,000枚	13,502枚	192.9%	100人	80人	80.0%																																		
成果に係る評価		被災等に伴う不安、うつ状態、ストレス等の市民の心の健康状態を考慮すると、なお一層、心の相談機関を周知し、また心のケア事業と連携しながら相談体制を整えていく必要がある。																																						
(単位：円)																																								
予算の執行状況		予算額	決算額	決算額の財源内訳																																				
				国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																																	
		1,970,349	1,917,497	981,257				936,240																																

予算科目	4 款	衛生費	総合計画	第 4 章	安心して健やかに暮らせるまち	復興計画	()																																																										
	1 項	保健衛生費		第 2 節	生涯を通じて元気で健康な暮らしが実現できるようにする		()																																																										
	1 目	保健衛生総務費		(2)	医療体制を充実する		()																																																										
実施計画掲載ページ	P 55		中 事 業	医療対策費																																																													
事業コード	004-002-002-00052		事 業 名	休日等急患診療対策事業																																																													
目的及び事業内容	<p>市内診療所が休診となる日曜日、休日（年末年始・川開き・お盆含む）における救急患者の診療体制を確立し、市民の急病に対する不安を解消するため、石巻市医師会、桃生郡医師会及び石巻歯科医師会と委託契約を結び、一次救急医療体制の確保を図る。 診療科目：内科・外科・小児科・産婦人科・歯科</p>																																																																
取組実績	1 実施状況																																																																
	区分		診療科目	診療時間	診療所数(か所)	開設延日数(日)	開設延診療所数(か所)																																																										
石巻市医師会	日曜日 休日	内科	午前9時～午後5時	22	78	78																																																											
		外科		9	71	71																																																											
		小児科		6	74	74																																																											
		産婦人科		7	74	74																																																											
桃生郡医師会	日曜日 休日	内科等	午前9時～午後5時	24	66	132																																																											
石巻歯科医師会	日曜日 休日	歯科	午前9時～午後5時	42	75	150																																																											
成 果	<p>石巻市医師会、桃生郡医師会及び石巻歯科医師会と連携し、充実した体制のもと市民の急病に対する不安を解消し一次救急医療体制の確保を図ることができた。 対前年度の増減</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">区分</th> <th>診療科目</th> <th colspan="2">患者数(人)</th> <th>増減(人)</th> <th>増減(%)</th> </tr> <tr> <th colspan="2"></th> <th></th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">石巻市医師会</td> <td rowspan="4">日曜日 休日</td> <td>内科</td> <td>4,856</td> <td>5,261</td> <td>405</td> <td>8.3</td> </tr> <tr> <td>外科</td> <td>1,998</td> <td>2,147</td> <td>149</td> <td>7.5</td> </tr> <tr> <td>小児科</td> <td>5,578</td> <td>6,047</td> <td>469</td> <td>8.4</td> </tr> <tr> <td>産婦人科</td> <td>359</td> <td>354</td> <td>△5</td> <td>△1.4</td> </tr> <tr> <td>桃生郡医師会</td> <td>日曜日 休日</td> <td>内科等</td> <td>2,835</td> <td>3,214</td> <td>379</td> <td>13.4</td> </tr> <tr> <td>石巻歯科医師会</td> <td>日曜日 休日</td> <td>歯科</td> <td>971</td> <td>858</td> <td>△113</td> <td>△11.6</td> </tr> <tr> <td colspan="2">合 計</td> <td></td> <td>16,597</td> <td>17,881</td> <td>1,284</td> <td>7.7</td> </tr> </tbody> </table>								区分		診療科目	患者数(人)		増減(人)	増減(%)				H25	H26			石巻市医師会	日曜日 休日	内科	4,856	5,261	405	8.3	外科	1,998	2,147	149	7.5	小児科	5,578	6,047	469	8.4	産婦人科	359	354	△5	△1.4	桃生郡医師会	日曜日 休日	内科等	2,835	3,214	379	13.4	石巻歯科医師会	日曜日 休日	歯科	971	858	△113	△11.6	合 計			16,597	17,881	1,284	7.7
	区分		診療科目	患者数(人)		増減(人)	増減(%)																																																										
			H25	H26																																																													
石巻市医師会	日曜日 休日	内科	4,856	5,261	405	8.3																																																											
		外科	1,998	2,147	149	7.5																																																											
		小児科	5,578	6,047	469	8.4																																																											
		産婦人科	359	354	△5	△1.4																																																											
桃生郡医師会	日曜日 休日	内科等	2,835	3,214	379	13.4																																																											
石巻歯科医師会	日曜日 休日	歯科	971	858	△113	△11.6																																																											
合 計			16,597	17,881	1,284	7.7																																																											
成 果	<p>休日又は夜間における二次救急医療施設の受け入れ態勢が確保された。</p> <p>対前年度の増減</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">区分</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>増減</th> <th>増減率(%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="2">患者受入数(人)</td> <td>31,595</td> <td>31,609</td> <td>14</td> <td>0.0</td> </tr> <tr> <td colspan="2">(うち 2市1町住民)</td> <td>24,891</td> <td>24,558</td> <td>△333</td> <td>△1.3</td> </tr> <tr> <td colspan="2">(うち 石巻市民)</td> <td>19,334</td> <td>19,194</td> <td>△140</td> <td>△0.7</td> </tr> <tr> <td colspan="2">1日当たり患者数(人)</td> <td>24.2</td> <td>24.2</td> <td>0.0</td> <td>0.0</td> </tr> </tbody> </table>								区分		H25	H26	増減	増減率(%)	患者受入数(人)		31,595	31,609	14	0.0	(うち 2市1町住民)		24,891	24,558	△333	△1.3	(うち 石巻市民)		19,334	19,194	△140	△0.7	1日当たり患者数(人)		24.2	24.2	0.0	0.0																											
区分		H25	H26	増減	増減率(%)																																																												
患者受入数(人)		31,595	31,609	14	0.0																																																												
(うち 2市1町住民)		24,891	24,558	△333	△1.3																																																												
(うち 石巻市民)		19,334	19,194	△140	△0.7																																																												
1日当たり患者数(人)		24.2	24.2	0.0	0.0																																																												
成果に係る評価	<p>日曜日、休日及び年末年始等の市民に対する一次救急医療の確保が図られており、安心して暮らせる医療体制の構築を継続していく必要がある。</p>																																																																
予算の執行状況	(単位：円)																																																																
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																																																														
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																																																											
	45,521,690	45,521,690				45,521,690																																																											

予算科目	4 款	衛生費	総合計画	第 4 章	安心して健やかに暮らせるまち	復興計画	()																																																																	
	1 項	保健衛生費		第 2 節	生涯を通じて元気で健康な暮らしが実現できるようにする		()																																																																	
	1 目	保健衛生総務費		(2)	医療体制を充実する		()																																																																	
実施計画掲載ページ	P 55		中 事 業	医療対策費																																																																				
事業コード	004-002-002-00051		事 業 名	病院群輪番制病院運営事業																																																																				
目的及び事業内容	<p>石巻医療圏(2市1町)内の休日又は夜間における二次救急医療の確保を図るため、事業を実施した6医療機関に対し補助金を支出する。</p>																																																																							
取組実績	<p>2市1町と石巻赤十字病院、石巻市立杜鹿病院、女川町地域医療センター、齋藤病院、真壁病院、仙石病院で締結した「石巻地域医療圏の休日又は夜間における救急医療に関する協定書」に基づき実施した。</p> <p>(1) 各病院における当番実施日数及び患者受入状況</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>石巻赤十字病院</th> <th>石巻市立杜鹿病院</th> <th>女川町地域医療センター</th> <th>齋藤病院</th> <th>真壁病院</th> <th>仙石病院</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>当番実施日数(日)</td> <td>436</td> <td>129</td> <td>141</td> <td>174</td> <td>158</td> <td>270</td> <td>1,308</td> </tr> <tr> <td>患者受入数(人)</td> <td>27,870</td> <td>677</td> <td>269</td> <td>305</td> <td>592</td> <td>1,896</td> <td>31,609</td> </tr> <tr> <td>(うち 2市1町住民)</td> <td>21,203</td> <td>647</td> <td>258</td> <td>292</td> <td>531</td> <td>1,627</td> <td>24,558</td> </tr> <tr> <td>(うち 石巻市民)</td> <td>17,077</td> <td>644</td> <td>39</td> <td>254</td> <td>83</td> <td>1,097</td> <td>19,194</td> </tr> <tr> <td>1日当たり患者数(人)</td> <td>63.9</td> <td>5.2</td> <td>1.9</td> <td>1.8</td> <td>3.7</td> <td>7.0</td> <td>24.2</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 補助金交付内訳 (単位：円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>石巻赤十字病院</th> <th>石巻市立杜鹿病院</th> <th>女川町地域医療センター</th> <th>齋藤病院</th> <th>真壁病院</th> <th>仙石病院</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>補助金</td> <td>26,404,160</td> <td>7,812,240</td> <td>8,538,960</td> <td>10,537,440</td> <td>9,568,480</td> <td>16,351,200</td> <td>79,212,480</td> </tr> </tbody> </table>								区分	石巻赤十字病院	石巻市立杜鹿病院	女川町地域医療センター	齋藤病院	真壁病院	仙石病院	計	当番実施日数(日)	436	129	141	174	158	270	1,308	患者受入数(人)	27,870	677	269	305	592	1,896	31,609	(うち 2市1町住民)	21,203	647	258	292	531	1,627	24,558	(うち 石巻市民)	17,077	644	39	254	83	1,097	19,194	1日当たり患者数(人)	63.9	5.2	1.9	1.8	3.7	7.0	24.2	区分	石巻赤十字病院	石巻市立杜鹿病院	女川町地域医療センター	齋藤病院	真壁病院	仙石病院	計	補助金	26,404,160	7,812,240	8,538,960	10,537,440	9,568,480	16,351,200	79,212,480
	区分	石巻赤十字病院	石巻市立杜鹿病院	女川町地域医療センター	齋藤病院	真壁病院	仙石病院	計																																																																
当番実施日数(日)	436	129	141	174	158	270	1,308																																																																	
患者受入数(人)	27,870	677	269	305	592	1,896	31,609																																																																	
(うち 2市1町住民)	21,203	647	258	292	531	1,627	24,558																																																																	
(うち 石巻市民)	17,077	644	39	254	83	1,097	19,194																																																																	
1日当たり患者数(人)	63.9	5.2	1.9	1.8	3.7	7.0	24.2																																																																	
区分	石巻赤十字病院	石巻市立杜鹿病院	女川町地域医療センター	齋藤病院	真壁病院	仙石病院	計																																																																	
補助金	26,404,160	7,812,240	8,538,960	10,537,440	9,568,480	16,351,200	79,212,480																																																																	
成 果	<p>休日又は夜間における二次救急医療施設の受け入れ態勢が確保された。</p> <p>対前年度の増減</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">区分</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>増減</th> <th>増減率(%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="2">患者受入数(人)</td> <td>31,595</td> <td>31,609</td> <td>14</td> <td>0.0</td> </tr> <tr> <td colspan="2">(うち 2市1町住民)</td> <td>24,891</td> <td>24,558</td> <td>△333</td> <td>△1.3</td> </tr> <tr> <td colspan="2">(うち 石巻市民)</td> <td>19,334</td> <td>19,194</td> <td>△140</td> <td>△0.7</td> </tr> <tr> <td colspan="2">1日当たり患者数(人)</td> <td>24.2</td> <td>24.2</td> <td>0.0</td> <td>0.0</td> </tr> </tbody> </table>								区分		H25	H26	増減	増減率(%)	患者受入数(人)		31,595	31,609	14	0.0	(うち 2市1町住民)		24,891	24,558	△333	△1.3	(うち 石巻市民)		19,334	19,194	△140	△0.7	1日当たり患者数(人)		24.2	24.2	0.0	0.0																																		
区分		H25	H26	増減	増減率(%)																																																																			
患者受入数(人)		31,595	31,609	14	0.0																																																																			
(うち 2市1町住民)		24,891	24,558	△333	△1.3																																																																			
(うち 石巻市民)		19,334	19,194	△140	△0.7																																																																			
1日当たり患者数(人)		24.2	24.2	0.0	0.0																																																																			
成果に係る評価	<p>休日又は夜間において、市民に対する救急医療の確保が図られており、今後も安心して暮らせる医療体制の構築を図っていく必要がある。</p>																																																																							
予算の執行状況	(単位：円)																																																																							
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																																																																					
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																																																																		
	79,395,000	79,212,480				79,212,480																																																																		

予算科目	4 款	衛生費	総合計画	第 4 章	安心して健やかに暮らせるまち	復興計画	()																																																
	1 項	保健衛生費		第 2 節	生涯を通じて元気で健康な暮らしが実現できるようにする		()																																																
	1 目	保健衛生総務費		(2)	医療体制を充実する		()																																																
実施計画掲載ページ	P 56、57		中 事 業	医療対策費																																																			
事業コード	004-002-002-00054 004-002-002-00615		事 業 名	石巻赤十字病院新築移転に係る補助金交付事業 石巻赤十字病院救命救急センター運営費助成事業																																																			
目的及び事業内容	<p>石巻医療圏における高次救急医療体制を確保するため、石巻赤十字病院に対し、その運営に要する経費の一部を助成する。</p> <p>1 石巻赤十字病院移転にかかる補助金交付事業 H18年度の石巻赤十字病院の蛇田西道下地区移転新築事業に際し、915,287千円をH18年度からH27年度までの10年間で分割交付する。</p> <p>2 石巻赤十字病院救命救急センター運営費助成事業 石巻赤十字病院に設置された救命救急センターに対し、石巻市、登米市、東松島市、女川町及び南三陸町が、その運営に要する経費の一部を助成する。</p>																																																						
取組実績	<p>1 石巻赤十字病院移転にかかる補助金交付事業 H26年度補助金額 91,528千円</p> <p>2 石巻赤十字病院救命救急センター運営費助成事業 H26年度石巻市民急患者受入数 21,185人 H26年度補助金額 81,483千円</p>																																																						
成 果	<p>石巻赤十字病院に対し、その運営に要する経費を助成することにより、本市の中核的病院の継続的な運営が図られるとともに、救急患者に対し高次救急医療への迅速な対応により、市民の急病に対する精神的安心感の醸成に繋がっている。</p> <p>救急患者延数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">市町村名</th> <th colspan="2">入院・外来患者延数（人）</th> <th rowspan="2">増減（人）</th> <th rowspan="2">増減（％）</th> </tr> <tr> <th>H25</th> <th>H26</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>石巻市</td> <td>20,954</td> <td>21,185</td> <td>231</td> <td>1.1</td> </tr> <tr> <td>登米市</td> <td>3,712</td> <td>3,949</td> <td>237</td> <td>6.4</td> </tr> <tr> <td>東松島市</td> <td>4,593</td> <td>4,280</td> <td>△ 313</td> <td>△ 6.8</td> </tr> <tr> <td>女川町</td> <td>658</td> <td>647</td> <td>△ 11</td> <td>△ 1.7</td> </tr> <tr> <td>南三陸町</td> <td>755</td> <td>809</td> <td>54</td> <td>7.2</td> </tr> <tr> <td>小 計</td> <td>30,672</td> <td>30,870</td> <td>198</td> <td>0.6</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>3,125</td> <td>3,229</td> <td>104</td> <td>3.3</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>33,797</td> <td>34,099</td> <td>302</td> <td>0.9</td> </tr> </tbody> </table>								市町村名	入院・外来患者延数（人）		増減（人）	増減（％）	H25	H26	石巻市	20,954	21,185	231	1.1	登米市	3,712	3,949	237	6.4	東松島市	4,593	4,280	△ 313	△ 6.8	女川町	658	647	△ 11	△ 1.7	南三陸町	755	809	54	7.2	小 計	30,672	30,870	198	0.6	その他	3,125	3,229	104	3.3	合 計	33,797	34,099	302	0.9
市町村名	入院・外来患者延数（人）		増減（人）	増減（％）																																																			
	H25	H26																																																					
石巻市	20,954	21,185	231	1.1																																																			
登米市	3,712	3,949	237	6.4																																																			
東松島市	4,593	4,280	△ 313	△ 6.8																																																			
女川町	658	647	△ 11	△ 1.7																																																			
南三陸町	755	809	54	7.2																																																			
小 計	30,672	30,870	198	0.6																																																			
その他	3,125	3,229	104	3.3																																																			
合 計	33,797	34,099	302	0.9																																																			
成果に係る評価	<p>本市の中核的病院の継続的な運営が図られるとともに、市民の急病に対する精神的安心感の醸成に繋がっていることから、事業を継続する必要がある。（石巻赤十字病院移転にかかる補助金交付事業は平成27年度で終了となる。）</p>																																																						
（単位：円）																																																							
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																																																				
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																																																	
	173,715,000	173,011,000				173,011,000																																																	

予算科目	4 款	衛生費	総合計画	第 4 章	安心して健やかに暮らせるまち	復興計画	()																																																									
	1 項	保健衛生費		第 2 節	生涯を通じて元気で健康な暮らしが実現できるようにする		()																																																									
	1 目	保健衛生総務費		(1)	一人ひとりの健康づくりを推進する		()																																																									
実施計画掲載ページ	P 49		中 事 業	母子保健事業費																																																												
事業コード	004-002-001-00055		事 業 名	乳児一般健康診査事業																																																												
目的及び事業内容	<p>乳児の疾病の早期発見、早期治療を促進するとともに、乳児の健康の保持増進を図るため、乳児一般健康診査を実施する。</p>																																																															
取組実績	<p>母子健康手帳交付と同時に受診票を交付し、生後2か月及び8か月に、委託医療機関(小児科)で無料健診を実施した。健診の結果により、経過観察等のフォローが必要な児については、乳幼児健康診査や保健師による家庭訪問等の、継続支援に結び付けた。</p> <p>1 2か月児健康診査 (1) 内容 ア 身長、体重測定 イ 発達・2か月児に到達している発達段階のチェック(追視、表情等) ウ 身体所見・疾病の有無等 エ 保健指導・栄養、日常生活の指導、予防接種の受け方等 オ 先天性股関節脱臼スクリーニング・先天性股関節脱臼の発見 先天性股関節脱臼の疑いのある児については、専門医である整形外科医に紹介する。</p> <p>2 8か月児健康診査 (1) 内容 ア 身長、体重測定 イ 発達・8か月児に到達している発達段階のチェック(おすわり、人見知りの有無等) ウ 身体所見・疾病の有無等 エ 保健指導・栄養、日常生活の指導、事故防止等</p>																																																															
成 果	<p>2か月児健康診査は受診率85%を超え、8か月児健康診査受診率も年々増加し、乳児の健康保持が図られた。</p> <p>1 2か月児健康診査</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th colspan="2">受診者数</th> <th colspan="2">受診率</th> <th rowspan="2">達成率</th> </tr> <tr> <th>交付数</th> <th>受診者数</th> <th>目標値</th> <th>実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H24</td> <td>1,156件</td> <td>968人</td> <td>90.0%</td> <td>83.7%</td> <td>93.0%</td> </tr> <tr> <td>H25</td> <td>1,045件</td> <td>1,008人</td> <td>90.0%</td> <td>96.5%</td> <td>107.2%</td> </tr> <tr> <td>H26</td> <td>1,097件</td> <td>932人</td> <td>95.0%</td> <td>85.0%</td> <td>89.5%</td> </tr> </tbody> </table> <p>2 8か月児健康診査</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th colspan="2">受診者数</th> <th colspan="2">受診率</th> <th rowspan="2">達成率</th> </tr> <tr> <th>交付数</th> <th>受診者数</th> <th>目標値</th> <th>実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H24</td> <td>1,201件</td> <td>810人</td> <td>90.0%</td> <td>67.4%</td> <td>74.9%</td> </tr> <tr> <td>H25</td> <td>1,100件</td> <td>829人</td> <td>90.0%</td> <td>75.4%</td> <td>83.8%</td> </tr> <tr> <td>H26</td> <td>1,153件</td> <td>916人</td> <td>95.0%</td> <td>79.4%</td> <td>83.6%</td> </tr> </tbody> </table>								区分	受診者数		受診率		達成率	交付数	受診者数	目標値	実績	H24	1,156件	968人	90.0%	83.7%	93.0%	H25	1,045件	1,008人	90.0%	96.5%	107.2%	H26	1,097件	932人	95.0%	85.0%	89.5%	区分	受診者数		受診率		達成率	交付数	受診者数	目標値	実績	H24	1,201件	810人	90.0%	67.4%	74.9%	H25	1,100件	829人	90.0%	75.4%	83.8%	H26	1,153件	916人	95.0%	79.4%	83.6%
区分	受診者数		受診率		達成率																																																											
	交付数	受診者数	目標値	実績																																																												
H24	1,156件	968人	90.0%	83.7%	93.0%																																																											
H25	1,045件	1,008人	90.0%	96.5%	107.2%																																																											
H26	1,097件	932人	95.0%	85.0%	89.5%																																																											
区分	受診者数		受診率		達成率																																																											
	交付数	受診者数	目標値	実績																																																												
H24	1,201件	810人	90.0%	67.4%	74.9%																																																											
H25	1,100件	829人	90.0%	75.4%	83.8%																																																											
H26	1,153件	916人	95.0%	79.4%	83.6%																																																											
成果に係る評価	<p>乳児の保健管理の向上を図るため、乳児一般健康診査事業を実施し、乳児の疾病の早期発見、早期治療に効果が見られている。未受診者については、3~4か月児健診や1歳6か月児健診でフォローしているが、今後も受診率向上に努める。</p>																																																															
（単位：円）																																																																
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																																																													
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																																																										
	11,416,000	10,548,384				10,548,384																																																										

予算科目	4 款	衛生費	総合計画	第 4 章	安心して健やかに暮らせるまち	復興計画	()																																													
	1 項	保健衛生費		第 2 節	生涯を通じて元気で健康な暮らしが実現できるようにする		()																																													
	1 目	保健衛生総務費		(1)	一人ひとりの健康づくりを推進する		()																																													
実施計画掲載ページ	P 49		中 事 業	母子保健事業費																																																
事業コード	004-002-001-00056		事 業 名	妊婦健康診査事業																																																
目的及び事業内容	妊娠中の異常の早期発見、早期治療等を図り、安心安全なお産ができるよう、妊婦健康診査の費用を14回を上限として助成する。																																																			
取組実績	委託医療機関で、妊婦健康診査を受診するための妊婦健康診査受診票（助成券）を、母子健康手帳交付時に14回分交付した。 里帰り等で委託医療機関以外の医療機関を受診した場合は、妊婦健康診査に要した費用のうち委託料と同額を上限として償還払いにより助成した。																																																			
	1 妊婦健康診査の助成を実施した人数																																																			
	<table border="1"> <tr> <th>受診者計</th> <th>受診票利用者数</th> <th>償還払い</th> </tr> <tr> <td>12,200人</td> <td>11,844人</td> <td>356人</td> </tr> </table>								受診者計	受診票利用者数	償還払い	12,200人	11,844人	356人																																						
受診者計	受診票利用者数	償還払い																																																		
12,200人	11,844人	356人																																																		
2 1回あたりの妊娠に係る助成額																																																				
<table border="1"> <tr> <th></th> <th>1回目</th> <th>2回目</th> <th>3回目</th> <th>4回目</th> <th>5回目</th> <th>6回目</th> <th>7回目</th> <th>8回目</th> <th>9回目</th> <th>10回目</th> <th>11回目</th> <th>12回目</th> <th>13回目</th> <th>14回目</th> </tr> <tr> <td>望ましい受診期間</td> <td>初回</td> <td>12週～15週</td> <td>16週～19週</td> <td>20週～23週</td> <td>24週～25週</td> <td>26週～27週</td> <td>28週～29週</td> <td>30週～31週</td> <td>32週～33週</td> <td>34週～35週</td> <td>36週</td> <td>37週</td> <td>38週</td> <td>39週</td> </tr> <tr> <td>助成金額</td> <td colspan="2">22,790円</td> <td colspan="6">6,000円×9回</td> <td colspan="6">8,000円×4回</td> </tr> </table>									1回目	2回目	3回目	4回目	5回目	6回目	7回目	8回目	9回目	10回目	11回目	12回目	13回目	14回目	望ましい受診期間	初回	12週～15週	16週～19週	20週～23週	24週～25週	26週～27週	28週～29週	30週～31週	32週～33週	34週～35週	36週	37週	38週	39週	助成金額	22,790円		6,000円×9回						8,000円×4回					
	1回目	2回目	3回目	4回目	5回目	6回目	7回目	8回目	9回目	10回目	11回目	12回目	13回目	14回目																																						
望ましい受診期間	初回	12週～15週	16週～19週	20週～23週	24週～25週	26週～27週	28週～29週	30週～31週	32週～33週	34週～35週	36週	37週	38週	39週																																						
助成金額	22,790円		6,000円×9回						8,000円×4回																																											
成 果	1 妊娠届出数のうちの初回妊婦健康診査受診率 (備考)																																																			
	<table border="1"> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th rowspan="2">妊娠届出数</th> <th rowspan="2">初回受診者</th> <th colspan="2">受診率</th> <th rowspan="2">達成率</th> <th colspan="2">受診者内訳</th> </tr> <tr> <th>目標値</th> <th>実績</th> <th>受診票利用</th> <th>償還払い</th> </tr> <tr> <td>H24</td> <td>1,074人</td> <td>1,039人</td> <td>98.0%</td> <td>96.7%</td> <td>98.7%</td> <td>1,034人</td> <td>5人</td> </tr> <tr> <td>H25</td> <td>1,001人</td> <td>990人</td> <td>98.0%</td> <td>98.9%</td> <td>101.0%</td> <td>987人</td> <td>3人</td> </tr> <tr> <td>H26</td> <td>1,056人</td> <td>1,029人</td> <td>98.0%</td> <td>97.4%</td> <td>99.4%</td> <td>1,020人</td> <td>9人</td> </tr> </table>								区分	妊娠届出数	初回受診者	受診率		達成率	受診者内訳		目標値	実績	受診票利用	償還払い	H24	1,074人	1,039人	98.0%	96.7%	98.7%	1,034人	5人	H25	1,001人	990人	98.0%	98.9%	101.0%	987人	3人	H26	1,056人	1,029人	98.0%	97.4%	99.4%	1,020人	9人								
	区分	妊娠届出数	初回受診者	受診率		達成率	受診者内訳																																													
目標値				実績	受診票利用		償還払い																																													
H24	1,074人	1,039人	98.0%	96.7%	98.7%	1,034人	5人																																													
H25	1,001人	990人	98.0%	98.9%	101.0%	987人	3人																																													
H26	1,056人	1,029人	98.0%	97.4%	99.4%	1,020人	9人																																													
2 妊娠11週以内に妊娠届出をした者の割合																																																				
<table border="1"> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th rowspan="2">届出数</th> <th rowspan="2">満11週以内</th> <th colspan="2">受診率</th> <th rowspan="2">達成率</th> </tr> <tr> <th>目標値</th> <th>実績</th> </tr> <tr> <td>H24</td> <td>1,074人</td> <td>927人</td> <td>90.0%</td> <td>86.3%</td> <td>95.9%</td> </tr> <tr> <td>H25</td> <td>1,001人</td> <td>866人</td> <td>90.0%</td> <td>86.5%</td> <td>96.1%</td> </tr> <tr> <td>H26</td> <td>1,056人</td> <td>927人</td> <td>90.0%</td> <td>87.8%</td> <td>97.6%</td> </tr> </table>								区分	届出数	満11週以内	受診率		達成率	目標値	実績	H24	1,074人	927人	90.0%	86.3%	95.9%	H25	1,001人	866人	90.0%	86.5%	96.1%	H26	1,056人	927人	90.0%	87.8%	97.6%																			
区分	届出数	満11週以内	受診率		達成率																																															
			目標値	実績																																																
H24	1,074人	927人	90.0%	86.3%	95.9%																																															
H25	1,001人	866人	90.0%	86.5%	96.1%																																															
H26	1,056人	927人	90.0%	87.8%	97.6%																																															
成果に係る評価	妊婦の健康の保持増進のため、妊婦健康診査事業を実施し、妊娠早期である妊娠11週までに母子健康手帳交付を受け、早期から妊婦健康診査を受けた妊婦の割合は増加した。しかし、一部に妊婦健診を受けないまま出産する方や飛び込み出産もみられ、対策を検討していく必要がある。 母子手帳交付時に、保健師等専門職による面接を実施し、支援が必要な妊婦に早期から支援できるよう努める。																																																			
(単位：円)																																																				
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																																																	
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																																														
	105,867,200	95,300,091				95,300,091																																														

予算科目	4 款	衛生費	総合計画	第 4 章	安心して健やかに暮らせるまち	復興計画	()																																																																	
	1 項	保健衛生費		第 2 節	生涯を通じて元気で健康な暮らしが実現できるようにする		()																																																																	
	1 目	保健衛生総務費		(1)	一人ひとりの健康づくりを推進する		()																																																																	
実施計画掲載ページ	P 54		中 事 業	母子保健事業費																																																																				
事業コード	004-002-001-00614		事 業 名	養育医療費給付事業																																																																				
目的及び事業内容	宮城県からの権限移譲により、H25年4月1日から市町村が事業主体となっている。養育医療とは、医療を必要とする未熟児（1.出生児体重が2,000グラム以下の者または2.生活力が特に薄弱であって規定の症状を示す者）に対し指定医療機関において必要な医療の給付を行うことにより、乳児の健全な育成を目的とした制度である。																																																																							
取組実績	医療を必要とする未熟児に対し、適切な養育医療が受けられるよう措置費の給付を行った。																																																																							
	1 H26年度未熟児養育医療費給付等実績																																																																							
	<table border="1"> <tr> <th>区 分</th> <th>実人数 (人)</th> <th>件数 (件)</th> <th>入院(日) 給付(回) 延日数</th> <th>給付金額 (円)</th> </tr> <tr> <td>医 療 費</td> <td>31</td> <td>70</td> <td>1,386日</td> <td>8,130,916</td> </tr> <tr> <td>保険適用者</td> <td>29</td> <td>66</td> <td>1,322日</td> <td>5,624,306</td> </tr> <tr> <td>健保・共済</td> <td>17</td> <td>35</td> <td>708日</td> <td>3,210,431</td> </tr> <tr> <td>国保</td> <td>12</td> <td>31</td> <td>614日</td> <td>2,413,875</td> </tr> <tr> <td>生保等無保険者</td> <td>2</td> <td>4</td> <td>64日</td> <td>2,506,610</td> </tr> <tr> <td>食 事 療 養 費</td> <td>29</td> <td>58</td> <td>2,219回</td> <td>650,060</td> </tr> <tr> <td>保険適用者</td> <td>27</td> <td>54</td> <td>2,035回</td> <td>529,100</td> </tr> <tr> <td>生保等無保険者</td> <td>2</td> <td>4</td> <td>184回</td> <td>120,960</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>31</td> <td>70</td> <td>1,386日</td> <td>8,780,976</td> </tr> <tr> <td>保険適用者</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>6,153,406</td> </tr> <tr> <td>生保等無保険者</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>2,627,570</td> </tr> <tr> <td>移送費</td> <td>0</td> <td>0</td> <td></td> <td>0</td> </tr> </table>								区 分	実人数 (人)	件数 (件)	入院(日) 給付(回) 延日数	給付金額 (円)	医 療 費	31	70	1,386日	8,130,916	保険適用者	29	66	1,322日	5,624,306	健保・共済	17	35	708日	3,210,431	国保	12	31	614日	2,413,875	生保等無保険者	2	4	64日	2,506,610	食 事 療 養 費	29	58	2,219回	650,060	保険適用者	27	54	2,035回	529,100	生保等無保険者	2	4	184回	120,960	合 計	31	70	1,386日	8,780,976	保険適用者				6,153,406	生保等無保険者				2,627,570	移送費	0	0	
区 分	実人数 (人)	件数 (件)	入院(日) 給付(回) 延日数	給付金額 (円)																																																																				
医 療 費	31	70	1,386日	8,130,916																																																																				
保険適用者	29	66	1,322日	5,624,306																																																																				
健保・共済	17	35	708日	3,210,431																																																																				
国保	12	31	614日	2,413,875																																																																				
生保等無保険者	2	4	64日	2,506,610																																																																				
食 事 療 養 費	29	58	2,219回	650,060																																																																				
保険適用者	27	54	2,035回	529,100																																																																				
生保等無保険者	2	4	184回	120,960																																																																				
合 計	31	70	1,386日	8,780,976																																																																				
保険適用者				6,153,406																																																																				
生保等無保険者				2,627,570																																																																				
移送費	0	0		0																																																																				
2 出生体重別養育医療券交付状況																																																																								
<table border="1"> <tr> <th rowspan="2">出生体重別集計</th> <th colspan="4">体 重</th> </tr> <tr> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th></th> </tr> <tr> <td>1,000g以下</td> <td>7</td> <td>6</td> <td>3</td> <td></td> </tr> <tr> <td>1,001g～1,500g</td> <td>9</td> <td>8</td> <td>5</td> <td></td> </tr> <tr> <td>1,501g～1,801g</td> <td>8</td> <td>7</td> <td>4</td> <td></td> </tr> <tr> <td>1,801g～2,000g</td> <td>5</td> <td>5</td> <td>9</td> <td></td> </tr> <tr> <td>2,001g～2,300g</td> <td>4</td> <td>3</td> <td>6</td> <td></td> </tr> <tr> <td>2,301g～2,500g</td> <td>1</td> <td>0</td> <td>3</td> <td></td> </tr> <tr> <td>2,501g以上</td> <td>1</td> <td>0</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>35</td> <td>29</td> <td>31</td> <td></td> </tr> </table>								出生体重別集計	体 重				H24	H25	H26		1,000g以下	7	6	3		1,001g～1,500g	9	8	5		1,501g～1,801g	8	7	4		1,801g～2,000g	5	5	9		2,001g～2,300g	4	3	6		2,301g～2,500g	1	0	3		2,501g以上	1	0	1		合 計	35	29	31																	
出生体重別集計	体 重																																																																							
	H24	H25	H26																																																																					
1,000g以下	7	6	3																																																																					
1,001g～1,500g	9	8	5																																																																					
1,501g～1,801g	8	7	4																																																																					
1,801g～2,000g	5	5	9																																																																					
2,001g～2,300g	4	3	6																																																																					
2,301g～2,500g	1	0	3																																																																					
2,501g以上	1	0	1																																																																					
合 計	35	29	31																																																																					
件数認定																																																																								
<table border="1"> <tr> <th></th> <th>初 回</th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> </tr> <tr> <td>初 回</td> <td></td> <td>35</td> <td>29</td> <td>31</td> </tr> <tr> <td>継 続</td> <td></td> <td>0</td> <td>3</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td></td> <td>35</td> <td>32</td> <td>31</td> </tr> </table>									初 回	H24	H25	H26	初 回		35	29	31	継 続		0	3	0	合 計		35	32	31																																													
	初 回	H24	H25	H26																																																																				
初 回		35	29	31																																																																				
継 続		0	3	0																																																																				
合 計		35	32	31																																																																				
成 果	未熟児訪問：未熟児に対し、保護者からの退院届出により、保健師、助産師による家庭訪問を実施。今年度は、対象者に対し、100%実施した。																																																																							
成 果	H25年度から宮城県より権限移譲された事務であるが、引き続き本市において、身体の発育が未熟なまま出生した乳児に対し、正常児が出生時に有する諸機能を得られるまでの必要な医療支援として、養育医療費の給付を行うことができた。																																																																							
成果に係る評価	養育医療費の給付を行うことにより、家族の不安を少しでも取り除く手助けとなり、乳児の健全な育成に寄与することができた。																																																																							
(単位：円)																																																																								
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																																																																					
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																																																																		
	65,530,000	8,784,495	5,431,767	1,538,619	1,814,109																																																																			

予算科目	4 款	衛生費	総合計画	第 4 章	安心して健やかに暮らせるまち	復興計画	()																																																						
	1 項	保健衛生費		第 2 節	生涯を通じて元気で健康な暮らしが実現できるようにする		()																																																						
	1 目	保健衛生総務費		(1)	一人ひとりの健康づくりを推進する		()																																																						
実施計画掲載ページ	P 49		中 事 業	母子保健事業費																																																									
事業コード	004-002-001-00057		事 業 名	新生児訪問事業（乳児全戸訪問事業）																																																									
目的及び事業内容	<p>保健師及び助産師が家庭訪問を実施し、産後うつ病の早期発見とともに、乳児及び産婦の健康状態や養育環境を確認し、必要な保健指導を行う。 H25年度より、未熟児訪問を合わせて実施している。</p>																																																												
取 組 実 績	<p>産婦及び生後4か月までの乳児を対象とし、保健師及び助産師が家庭訪問を実施した。家庭訪問の結果、支援や経過観察が必要な乳幼児や産婦に対しては、再訪問等を実施し、継続支援を行った。産後、市内の実家で生活する産婦や乳児への家庭訪問も、他市町村からの依頼により実施した。</p> <p>1 乳児について (1) これまでの経過の聞き取り：出生時体重や状況、受診状況 (2) 現状の聞き取り、観察と指導 ア 身体状況・体重と1日増加量、便秘、睡眠、皮膚の状況 臍の状況、股関節の状態等 イ 発達状況・筋緊張、追視等発達の確認 ウ 栄養状態・哺乳量や哺乳力、嘔吐の有無等</p> <p>2 産婦について (1) これまでの経過の聞き取り：妊娠中及び分娩時の状況、既往歴や受診状況 (2) 現状の聞き取りと観察 ア 身体状況・血圧測定の実施。体調や治療状況の確認 イ 精神状態・産後うつ病の早期発見のため、エジンバラ産後うつ病質問票（EPDS）を用いた。睡眠や食欲の確認 ウ サポート体制の確認・家族状況や支援の有無</p>																																																												
成 果	<p>家庭訪問したことにより、乳児や産婦の健康の保持が図られた。</p> <p>1 新生児訪問件数及び訪問実施率</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th colspan="2">訪問件数</th> <th colspan="3">訪問実施率</th> </tr> <tr> <th>対象数</th> <th>実施件数</th> <th>目標値</th> <th>実施率</th> <th>達成率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H24</td> <td>1,032人</td> <td>1,029件</td> <td>95.0%</td> <td>99.7%</td> <td>105.0%</td> </tr> <tr> <td>H25</td> <td>1,053人</td> <td>1,026件</td> <td>95.0%</td> <td>97.4%</td> <td>102.5%</td> </tr> <tr> <td>H26</td> <td>970人</td> <td>919件</td> <td>98.0%</td> <td>94.7%</td> <td>96.6%</td> </tr> </tbody> </table> <p>※対象数＝出生数－他市町村への依頼（他機関含む）＋他市町村からの依頼</p> <p>2 エジンバラ産後うつ病質問票（EPDS）実施数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>産婦相談数</th> <th>実施数</th> <th>実施率</th> <th>ハイリスク者数</th> <th>出現率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H24</td> <td>1,022人</td> <td>992人</td> <td>97.1%</td> <td>125人</td> <td>12.6%</td> </tr> <tr> <td>H25</td> <td>1,012人</td> <td>1,012人</td> <td>100.0%</td> <td>199人</td> <td>19.7%</td> </tr> <tr> <td>H26</td> <td>913人</td> <td>911人</td> <td>99.8%</td> <td>186人</td> <td>20.4%</td> </tr> </tbody> </table>								区分	訪問件数		訪問実施率			対象数	実施件数	目標値	実施率	達成率	H24	1,032人	1,029件	95.0%	99.7%	105.0%	H25	1,053人	1,026件	95.0%	97.4%	102.5%	H26	970人	919件	98.0%	94.7%	96.6%	区分	産婦相談数	実施数	実施率	ハイリスク者数	出現率	H24	1,022人	992人	97.1%	125人	12.6%	H25	1,012人	1,012人	100.0%	199人	19.7%	H26	913人	911人	99.8%	186人	20.4%
区分	訪問件数		訪問実施率																																																										
	対象数	実施件数	目標値	実施率	達成率																																																								
H24	1,032人	1,029件	95.0%	99.7%	105.0%																																																								
H25	1,053人	1,026件	95.0%	97.4%	102.5%																																																								
H26	970人	919件	98.0%	94.7%	96.6%																																																								
区分	産婦相談数	実施数	実施率	ハイリスク者数	出現率																																																								
H24	1,022人	992人	97.1%	125人	12.6%																																																								
H25	1,012人	1,012人	100.0%	199人	19.7%																																																								
H26	913人	911人	99.8%	186人	20.4%																																																								
成果に係る評価	<p>乳児及び産婦の健康の保持を図るために、新生児訪問事業（乳児全戸訪問事業）を実施し、高達成率となっているが、連絡が取れない、訪問拒否等の理由により、家庭訪問が未実施の家庭の中には、虐待等の問題がある可能性も考えられ、今後は郵送による連絡等積極的に家庭訪問ができるよう対策を講じ、より一層の実施率向上に努める。 エジンバラ産後うつ病質問票を用いて、産後うつ病の早期発見に努めているが、年々出現率が上がっており、産後うつ病のハイリスク者に対しては再訪問を実施している。</p> <p>※エジンバラ産後うつ病質問票…母親による自己記入式質問票で、産後うつ病をスクリーニングするもの。</p>																																																												
予算の執行状況	（単位：円）																																																												
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																																																										
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																																																							
	4,724,576	4,001,355	2,588,000		60,000	1,353,355																																																							

予算科目	4 款	衛生費	総合計画	第 4 章	安心して健やかに暮らせるまち	復興計画	()	
	1 項	保健衛生費		第 2 節	生涯を通じて元気で健康な暮らしが実現できるようにする		()	
	1 目	保健衛生総務費		(1)	一人ひとりの健康づくりを推進する		()	
実施計画掲載ページ	P 54		中 事 業	保健衛生普及費				
事業コード	004-002-001-00857		事 業 名	食育推進事業				
目的及び事業内容	<p>H26年3月に作成した「第2期石巻市食育推進計画」の基本理念である「石巻の『すこやかな体と心を育む豊かな食』を未来へつなごう」を実現するため、食育推進事業を実施する。</p>							
取 組 実 績	<p>食育推進事業として下記取り組みを実施した。</p> <p>1 石巻市食育推進会議 2回（6月16日、2月10日）開催 各団体の食育推進事業、特に連携してできる事業について審議した。 2 石巻市食育推進庁内検討会議ワーキングチーム会議 1回（5月30日）開催 各関係部署の食育推進事業で、連携してできる事業について審議した。 3 食育推進普及事業（抜粋） (1) 石巻市民食育健康フェスティバルを10月26日（日）に開催した。 ア 講演会「いのちを育むお台所～医と食から伝えたい生産者への感謝」 講師：宮田恵氏 イ 関係団体からのブース参加で食育を啓発：地域食材や郷土料理の試食及び展示、健康相談等 (2) 食育推進活動情報交換会を2月10日（水）に開催した。 ア 「石巻の食文化を未来へつなごう」のテーマで、事例発表1：「食」を大切にしている児童の育成（石巻小学校：岡本由紀氏） 事例発表2：「食」でつながろうプロジェクト概要について（三陸河北新報社：大須武則氏）を受けて、意見交換をした。 イ グループディスカッション「連携してすすめる食育」のテーマで意見交換をした。</p>							
成 果	<p>1 各関係団体、関係部署間で、連携した食育推進事業が実施できた。 2 石巻市民食育健康フェスティバルの実施により、食への関心が高まり食育の普及啓発が図られた。 3 地場産品の活用により、食が身近に感じられ、食に対する理解が深まった。 4 養殖や農作物の栽培の体験で、食べ物の大切さや地域の特性が理解できた。</p>							
成果に係る評価	<p>食育推進事業は、子どもから大人まで全ての市民がすこやかな体と心を育み、また、地場産品の活用、食文化の継承を目指していることから継続する必要がある。</p>							
予算の執行状況	（単位：円）							
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳					
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源		
	240,530	132,289				132,289		

予算科目	4 款	衛生費	総合計画	第4章	安心して健やかに暮らせるまち	復興計画	()																																																															
	1 項	保健衛生費		第2節	生涯を通じて元気で健康な暮らしが実現できるようにする		()																																																															
	1 目	保健衛生総務費		(2)	医療体制を充実する		()																																																															
実施計画掲載ページ		P 56		中 事 業	医療対策費																																																																	
事業コード		004-002-002-00071		事 業 名	網小医院運営費補助事業																																																																	
目的及び事業内容		網小医院における医師等医療従事者の確保対策として、3千万円を上限に補助し、離島である網地島住民の医療体制を保持する。																																																																				
取組実績		<p>網小医院に対し、その運営に要する経費の一部を助成した。</p> <p>1 診療科目及び診療時間</p> <table border="1"> <tr> <th colspan="3">内科（常設）及び外科、整形外科、脳神経外科、泌尿器科</th> </tr> <tr> <th rowspan="2">診 療 日</th> <th colspan="2">診 療 時 間</th> </tr> <tr> <th>午前</th> <th>午後</th> </tr> <tr> <td>水曜日</td> <td>10：00～12:00</td> <td>13：00～14:30</td> </tr> <tr> <td>木曜日</td> <td>10：00～12:00</td> <td>13：00～15:00</td> </tr> <tr> <td>金曜日</td> <td>9：00～13:00</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>土曜日・日曜日</td> <td>9：00～13:00</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>月曜日・火曜日及び祝日</td> <td colspan="2">休診</td> </tr> <tr> <td>歯科 月2回（第2・4日曜日）</td> <td colspan="2">8：30～13：30</td> </tr> </table> <p>2 診療体制</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日中の医療従事者 医師1名、看護師2名 ・網小医院全体の医療従事者等 医師7名（常勤1名、非常勤6名）、歯科医師1名（非常勤）、看護師3名（常勤2名、非常勤1名）、看護師2名（常勤）、歯科技工士2名（非常勤）、事務員3名 							内科（常設）及び外科、整形外科、脳神経外科、泌尿器科			診 療 日	診 療 時 間		午前	午後	水曜日	10：00～12:00	13：00～14:30	木曜日	10：00～12:00	13：00～15:00	金曜日	9：00～13:00	—	土曜日・日曜日	9：00～13:00	—	月曜日・火曜日及び祝日	休診		歯科 月2回（第2・4日曜日）	8：30～13：30																																					
内科（常設）及び外科、整形外科、脳神経外科、泌尿器科																																																																						
診 療 日	診 療 時 間																																																																					
	午前	午後																																																																				
水曜日	10：00～12:00	13：00～14:30																																																																				
木曜日	10：00～12:00	13：00～15:00																																																																				
金曜日	9：00～13:00	—																																																																				
土曜日・日曜日	9：00～13:00	—																																																																				
月曜日・火曜日及び祝日	休診																																																																					
歯科 月2回（第2・4日曜日）	8：30～13：30																																																																					
成 果		<p>網小医院に対し、その運営費の一部を助成したことにより、離島である網地島住民の医療体制が保持された。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">主な指標項目</th> <th colspan="2">H24年度</th> <th colspan="2">H25年度</th> <th colspan="2">H26年度</th> </tr> <tr> <th>医科</th> <th>歯科</th> <th>医科</th> <th>歯科</th> <th>医科</th> <th>歯科</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>診療日数</td> <td>253日</td> <td>19日</td> <td>243日</td> <td>13日</td> <td>246日</td> <td>18日</td> </tr> <tr> <td>外来件数</td> <td>2,984件</td> <td>226件</td> <td>2,784件</td> <td>111件</td> <td>2,496件</td> <td>122件</td> </tr> <tr> <td>外来患者数</td> <td>5,690人</td> <td>295人</td> <td>4,929人</td> <td>136人</td> <td>4,189人</td> <td>159人</td> </tr> <tr> <td>訪問診療件数</td> <td>235件</td> <td>—</td> <td>165件</td> <td>—</td> <td>126件</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>往診件数</td> <td>11件</td> <td>—</td> <td>15件</td> <td>—</td> <td>7件</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>1日当たり外来件数</td> <td>11.8件</td> <td>11.9件</td> <td>11.5件</td> <td>8.5件</td> <td>10.1件</td> <td>6.8件</td> </tr> <tr> <td>1日当たり外来患者数</td> <td>22.5人</td> <td>15.5人</td> <td>20.3人</td> <td>10.5人</td> <td>17.0人</td> <td>8.8人</td> </tr> </tbody> </table>							主な指標項目	H24年度		H25年度		H26年度		医科	歯科	医科	歯科	医科	歯科	診療日数	253日	19日	243日	13日	246日	18日	外来件数	2,984件	226件	2,784件	111件	2,496件	122件	外来患者数	5,690人	295人	4,929人	136人	4,189人	159人	訪問診療件数	235件	—	165件	—	126件	—	往診件数	11件	—	15件	—	7件	—	1日当たり外来件数	11.8件	11.9件	11.5件	8.5件	10.1件	6.8件	1日当たり外来患者数	22.5人	15.5人	20.3人	10.5人	17.0人	8.8人
主な指標項目	H24年度		H25年度		H26年度																																																																	
	医科	歯科	医科	歯科	医科	歯科																																																																
診療日数	253日	19日	243日	13日	246日	18日																																																																
外来件数	2,984件	226件	2,784件	111件	2,496件	122件																																																																
外来患者数	5,690人	295人	4,929人	136人	4,189人	159人																																																																
訪問診療件数	235件	—	165件	—	126件	—																																																																
往診件数	11件	—	15件	—	7件	—																																																																
1日当たり外来件数	11.8件	11.9件	11.5件	8.5件	10.1件	6.8件																																																																
1日当たり外来患者数	22.5人	15.5人	20.3人	10.5人	17.0人	8.8人																																																																
成果に係る評価		医師等医療従事者の安定的な確保により、離島における医療体制の充実に寄与できている。人口減少と高齢化率が高まっている網地島において、地区住民等が安心して暮らせるよう、支援を継続する。																																																																				
（単位：円）																																																																						
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																																																																			
			国（県）支出金	地方債	その他	一般財源																																																																
	30,000,000	30,000,000		30,000,000																																																																		

予算科目	4 款	衛生費	総合計画	第4章	安心して健やかに暮らせるまち	復興計画	()																														
	1 項	保健衛生費		第2節	生涯を通じて元気で健康な暮らしが実現できるようにする		()																														
	2 目	予防費		(1)	一人ひとりの健康づくりを推進する		()																														
実施計画掲載ページ		P 50		中 事 業	感染症予防事業費																																
事業コード		004-002-001-00058		事 業 名	結核検診事業																																
目的及び事業内容		結核のまん延を防止するため、65歳以上の市民に対し、胸部エックス線検査を実施する。																																			
取組実績		<p>65歳以上の方を対象に定期的に結核健診を行うことにより結核の早期発見、早期治療を行い、健康上の問題なく日常生活を過ごせるよう推進する。</p> <p>1 65歳以上の方を対象者に、受診票を送付し検診を実施 本庁地区は石巻市医師会に委託し、総合支所は検診団体に委託し移動バスにて検診を実施した。</p> <p>2 胸部エックス線撮影したフィルムは、認定医による二重読影を行った。</p> <p>3 精密検査該当者について、本庁地区においては、石巻市医師会を会場として二次検診を実施した。一次検診及び二次検診での要受診者については、医療機関を受診するように促すとともに、急を要する方については、保健師が結果通知とフィルムを持って訪問し受診指導を行った。各総合支所においては、二次検診として再度、精密検査日を調整し、エックス線直接撮影及び診察を行った。</p> <p>4 受診しやすい会場の確保 本庁地区においては、保健区ごとに住民が健診会場に足を運びやすくするため120か所を超える会場の確保調整を行った。また、総合支所においても、地域の保健センターや集会所を確保した。</p> <p>5 市報により健診の時期や場所の周知に取り組んだ。</p>																																			
成 果		<p>結核の早期発見が図られ、感染予防に寄与した。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th rowspan="2">イクス線撮影受診者</th> <th rowspan="2">精密検査受診者</th> <th colspan="3">精 密 検 査 結 果</th> <th colspan="2">受 診 結 果</th> </tr> <tr> <th>異常なし</th> <th>経過観察</th> <th>要受診</th> <th>結 核</th> <th>結核の疑い</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H25</td> <td>17,486人</td> <td>604人</td> <td>343人</td> <td>192人</td> <td>69人</td> <td>0人</td> <td>0人</td> </tr> <tr> <td>H26</td> <td>17,959人</td> <td>434人</td> <td>53人</td> <td>295人</td> <td>86人</td> <td>0人</td> <td>0人</td> </tr> </tbody> </table>							区分	イクス線撮影受診者	精密検査受診者	精 密 検 査 結 果			受 診 結 果		異常なし	経過観察	要受診	結 核	結核の疑い	H25	17,486人	604人	343人	192人	69人	0人	0人	H26	17,959人	434人	53人	295人	86人	0人	0人
区分	イクス線撮影受診者	精密検査受診者	精 密 検 査 結 果			受 診 結 果																															
			異常なし	経過観察	要受診	結 核	結核の疑い																														
H25	17,486人	604人	343人	192人	69人	0人	0人																														
H26	17,959人	434人	53人	295人	86人	0人	0人																														
成果に係る評価		受診者数は震災後、年々増加傾向にあるが、震災前と比較すると約1,300人減少しており、今後も検診の必要性を周知し、受診率の向上を図る。また、検診時間や検診場所及び検診内容を、わかりやすく知らせる工夫をしなければならない。																																			
（単位：円）																																					
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																																		
			国（県）支出金	地方債	その他	一般財源																															
	41,460,000	41,133,054					41,133,054																														

予算科目	4 款	衛生費	総合計画	第4章	安心して健やかに暮らせるまち	復興計画	()	
	1 項	保健衛生費		第2節	生涯を通じて元気で健康な暮らしが実現できるようにする		()	
	2 目	予防費		(1)	一人ひとりの健康づくりを推進する		()	
実施計画掲載ページ		P 50		中 事 業	予防接種費			
事業コード		004-002-001-00059		事 業 名	各種予防接種事業			
目的及び事業内容								
四種混合、三種混合、二種混合、麻しん・風しん混合、麻しん、風しん、BCG、ポリオ、インフルエンザ、日本脳炎、肺炎球菌、子宮頸がん、ヒブ、小児用肺炎球菌、水痘及びおたふくかぜの予防接種を行い、感染症の発生を防止する。								
取 組 実 績								
適切な予防接種をされるよう母子手帳交付時や乳児健診時に保健師による指導を行った。また、生後2か月を迎える保護者に対しては、予防接種時期の通知をするなど予防接種の必要性について、周知を図った。H26年10月1日からは、水痘予防接種及び高齢者の肺炎球菌が定期接種となり、子どもと高齢者の健康をより維持することができた。								
成 果								
乳幼児及び児童への接種により、感染症予防が図られたとともに、高齢者へのインフルエンザの罹患予防対策により、肺炎の併発、重症化、死亡等の防止に寄与した。								
		項 目	期別	初 回			追 加	接種延人数
				第1回	第2回	第3回		
		百日ぜき、ジフテリア、破傷風、不活化ポリオ（四混）	1期	990人	986人	1,004人	950人	3,930人
		百日ぜき、ジフテリア、破傷風（三混）	1期	2人	8人	11人	176人	197人
		ジフテリア・破傷風（二混）	2期					938人
		不活化ポリオ	1期	12人	45人	52人	350人	459人
		項 目	第1回	第2回	第3回	追加	接種延人数	
		ヒブワクチン	996人	970人	968人	1,077人	4,011人	
		小児用肺炎球菌	994人	976人	972人	1,080人	4,022人	
		子宮頸がん	1人	1人	6人		8人	
		項 目	期別	初回		追加	接種延人数	
				第1回	第2回			
		日本脳炎	1期	1,234人	1,178人	1,425人	3,837人	
			2期				526人	
		項 目	第1回	第2回	接種人数	項 目	接種人数	
		水痘	1,559人	828人	2,387人	インフルエンザ	26,617人	
		おたふくかぜ			1,747人			
		項 目	期別	接種人数	項 目	接種人数		
			1期	1,005人	肺炎球菌	2,079人		
			2期	944人				
成果に係る評価								
感染症の発症予防、まん延予防は、保護者の責任においてなすべき面が強いため、乳児健診や通知等により、その役割等について積極的に担えるよう働きかけを行った。今後も予防接種の必要性を周知していくとともに、保護者への指導は、効果が大きいので健康に対する予防対策の必要性を継続して啓発していくことが重要である。								
(単位：円)								
予算の執行状況	予算額		決算額		決算額の財源内訳			
					国(県)支出金	地方債	その他	一般財源
	431,300,000		390,309,212					390,309,212

予算科目	4 款	衛生費	総合計画	第4章	安心して健やかに暮らせるまち	復興計画	()			
	1 項	保健衛生費		第2節	生涯を通じて元気で健康な暮らしが実現できるようにする		()			
	2 目	予防費		(1)	一人ひとりの健康づくりを推進する		()			
実施計画掲載ページ		P 48		中 事 業	健康増進事業費					
事業コード		004-002-001-00050		事 業 名	保健推進員育成事業					
目的及び事業内容										
保健推進員が行政と住民の連絡調整役として地域住民の健康の保持増進を推進することができるよう、健康づくりに関する必要な研修を実施する。各種健（検）診の受診啓発等、保健推進員自ら健康問題に関心を向け、必要とされる活動が行えるよう支援する。										
取 組 実 績										
1 地区保健推進員定例会及び研修会の実施（全地区合計：109回、2,198人参加） 各地区の状況にあわせて研修会を実施。（市の健康状況や健康に関する学習、地区の健康上の問題や要望、地域活動についての情報交換等を実施。）										
2 健（検）診や心と身体の健康づくり事業等への協力 各種健（検）診等のチラシの配布、受診勧奨。各種健診の一括申し込み書の記入や提出への声掛け、乳幼児健診や各種事業への参加呼びかけ、食育健康フェスティバル等市で実施する事業の啓発と協力を依頼。										
3 地域の健康づくりに関する活動の実施と支援 市民の健康に関する意識を高めるため、保健推進員が研修会で学んだことを身近な方に伝えるとともに、地域の要望にあわせて町内や地域での健康に関する事業の開催及び協力、参加を依頼。あわせてその活動を支援。										
H26年度保健推進員委嘱状況										
		地区	本庁	河北	雄勝	河南	桃生	北上	牡鹿	合計
		委嘱数	227人	43人	12人	56人	27人	18人	21人	404人
成 果										
保健推進員として学んだことを身近な方や地域の方に伝え、市民が健康に関する意識を高める一助となった。保健推進員の地区定例会等に一般市民も参加してもらうことで、地域の方を巻き込んだ活動が増えている。特定健診の受診率については、上昇してきてはいるが、達成率は減少している。										
		区分	研修会開催回数	研修会参加者延人数	特定健診受診率(国保)目標	実績等	達成率			
		H24	92回	1,679人	65.0%	39.4%	60.6%			
		H25	105回	2,141人	40.0%	39.4%	98.5%			
		H26	109回	2,198人	45.0%	39.6%	88.0%			
成果に係る評価										
各地区での健（検）診の受診勧奨や、健康づくり事業への呼びかけ、各地域の状況に合わせて地域住民を巻き込んだ保健事業が推進できるよう、保健推進員間での情報交換の実施や関係機関とも連携して活動を支援していく必要がある。										
(単位：円)										
予算の執行状況	予算額		決算額		決算額の財源内訳					
					国(県)支出金	地方債	その他	一般財源		
	4,329,051		4,102,042					4,102,042		

予算科目	4 款	衛生費	総合計画	第 4 章	安心して健やかに暮らせるまち	復興計画	()																											
	1 項	保健衛生費		第 2 節	生涯を通じて元気で健康な暮らしが実現できるようにする		()																											
	2 目	予防費		(1)	一人ひとりの健康づくりを推進する		()																											
実施計画掲載ページ	P 50		中 事 業	健康増進事業費																														
事業コード	004-002-001-00060	事 業 名	生活習慣改善事業																															
目的及び事業内容	生活習慣病や要介護状態を予防するために、運動普及リーダーの育成を行い、玄米ダンベル体操等の運動の普及を図る。また、健康相談、健康教室等で健診結果を活用した生活習慣の振り返り、食事の適量・バランスについての具体的な情報の提供、がん・脳卒中・糖尿病予防の普及啓発を行い、生活習慣改善を行う。																																	
取組実績	<p>1 健康手帳交付、健康相談、健康教育、訪問指導の実施 健康増進法に基づき、がん、心疾患、脳血管疾患、糖尿病等の生活習慣病の予防のため、健康手帳の交付、健康相談会及び健康教育、要指導者の訪問指導を実施。</p> <p>2 運動普及リーダー育成研修会及びダンベル体操普及事業 (1) 育成研修：ダンベル等運動と生活習慣病予防について普及啓発のための研修会を実施。講師による研修会；年4回、本庁及び総合支所ごと定例会（月1～2回） (2) 普及事業：地域の健康相談や健康教育等の場面で、市民対象に運動普及ボランティアの協力を得ながら、生活習慣病予防も含め、ダンベル体操等の運動普及を実施。</p> <p>3 生活習慣病重症化予防事業 (1) ヘルシー栄養セミナー 生活習慣病予防のために食事や運動等の指導を実施。（全地区で、延25回、延292人参加） (2) 糖尿病予防講演会 糖尿病予備軍の方を中心に、医師と栄養士を講師に食事や運動等の生活習慣改善による糖尿病発症及び重症化予防の講演会を実施。（石巻会場：67人、河北会場：31人参加） (3) 各種健（検）診受診者への受診勧奨及び生活習慣改善への保健指導の実施 ア 特定健診結果説明会及び相談会 イ 受診勧奨値等の方への電話・面接・訪問等による受診勧奨及び保健指導 ウ 医療連携事業（特定健診結果で受診勧奨値の方へ医療機関の指示により保健指導を実施） エ がん精密検査未受診者への受診勧奨等</p>																																	
成 果	<p>仮設住宅や被災地区を含め、運動普及リーダーが支援する自主的な運動のグループが平成25年度22グループから32グループに増加してきており、生活習慣病予防の一助となった。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th rowspan="2">運動教室等 開催回数 (40歳～65歳未満 対象)</th> <th colspan="2">市民による 自主的な普及回数</th> <th rowspan="2">達成率</th> <th rowspan="2">参加者 延人数</th> </tr> <tr> <th>目標</th> <th>実績等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H24</td> <td>593回</td> <td>300回</td> <td>416回</td> <td>138.67%</td> <td>6,862人</td> </tr> <tr> <td>H25</td> <td>495回</td> <td>350回</td> <td>296回</td> <td>84.57%</td> <td>4,913人</td> </tr> <tr> <td>H26</td> <td>494回</td> <td>350回</td> <td>365回</td> <td>104.29%</td> <td>4,103人</td> </tr> </tbody> </table>								区分	運動教室等 開催回数 (40歳～65歳未満 対象)	市民による 自主的な普及回数		達成率	参加者 延人数	目標	実績等	H24	593回	300回	416回	138.67%	6,862人	H25	495回	350回	296回	84.57%	4,913人	H26	494回	350回	365回	104.29%	4,103人
区分	運動教室等 開催回数 (40歳～65歳未満 対象)	市民による 自主的な普及回数		達成率	参加者 延人数																													
		目標	実績等																															
H24	593回	300回	416回	138.67%	6,862人																													
H25	495回	350回	296回	84.57%	4,913人																													
H26	494回	350回	365回	104.29%	4,103人																													
成果に係る評価	65歳未満の働き盛りの方への健（検）診受診勧奨及び、受診結果を生かした保健指導については、保険年金課と連携しながら優先度の高い方への個別アプローチを強化していく必要がある。運動普及リーダー等が生活不活発病及び生活習慣病予防として運動普及を継続的に実施し、地域の自主的な運動グループも増加しており、新しいリーダーの育成も実施していく必要がある。																																	
(単位：円)																																		
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																															
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																												
	16,047,290	15,488,523	1,082,000			14,406,523																												

予算科目	4 款	衛生費	総合計画	第 4 章	安心して健やかに暮らせるまち	復興計画	()			
	1 項	保健衛生費		第 2 節	生涯を通じて元気で健康な暮らしが実現できるようにする		()			
	2 目	予防費		(1)	一人ひとりの健康づくりを推進する		()			
実施計画掲載ページ	P 51		中 事 業	健康増進事業費						
事業コード	004-002-001-00062	事 業 名	各種がん検診事業							
目的及び事業内容	胃がん（30歳以上）、乳がん（30歳以上の女性）、子宮がん（20歳以上の女性）、肺がん（40歳以上）、大腸がん（40歳以上）及び前立腺がん（50歳以上の男性）検診を実施し、がんの早期発見により市民の健康増進に寄与する。									
取組実績	<p>がんを早期発見し治療をすることにより、がんによる死亡のリスクを軽減させるとともに、検診を実施した方が安心感をもって生活できるよう各検診事業の推進を行った。</p> <p>1 検診申込み対象者に対し、受診票を送付し検診を実施 2 受診しやすい会場の確保 (1) 本庁地区 胃がん検診・肺がん検診については、住民が検診会場に足を運びやすくするため保健区ごとに会場の確保や日程調整を行った。また、子宮がん検診・大腸がん検診・前立腺検診については、市内の医療機関において個別検診を実施した。乳がん検診においては、石巻市医師会に一人ひとり予約を取り、都合のつかない方々については、その都度予約の変更を行った。 (2) 総合支所 各総合支所地域の保健センターや集会所を確保し集団検診を実施 3 精密検査に該当した方については、再検実施医療機関等の受診を勧めた。</p>									
成 果	がんの早期発見・早期治療が図られ、健康増進に寄与した。									
	(単位：人)									
	検診の種類	対象者数	基礎検診		精密検査		がん発見者数(C)	発 見 率		
			受診者数(A)	受診率	対象者数	受診者数(B)		受診率	C/A	C/B
	胃がん検診(30歳以上)	85,954	11,653	13.56%	773	701	90.69%	14	0.12%	2.00%
	乳がん検診(30歳以上女性)※	22,962	6,348	27.65%	370	327	88.38%	18	0.28%	5.50%
	子宮がん検診(20歳以上女性)※(うち体部)	40,289	11,394(403)	28.28%(1.00%)	93(4)	88(4)	94.62%(100.00%)	1(0)	0.01%(0.00%)	1.14%(0.00%)
	肺がん検診(40歳以上)	71,877	24,746	34.43%	1,304	1,162	89.11%	17	0.07%	1.46%
大腸がん検診(40歳以上)※	65,621	15,847	24.15%	1,043	925	88.69%	27	0.17%	2.92%	
前立腺がん検診(50歳以上)	27,055	6,500	24.03%	438	356	81.28%	27	0.42%	7.58%	
※ がん検診推進事業を除く。										
成果に係る評価	受診率が低い状況にあるため、検診の必要性を周知し受診率向上を図る。また、検診時間や検診場所及び検診内容について、市民にわかりやすく知らせる工夫をする必要がある。									
(単位：円)										
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳							
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源				
	219,538,000	217,879,021			108,000	217,771,021				

予算科目	4 款	衛生費	総合計画	第 4 章	安心して健やかに暮らせるまち	復興計画	()																																
	1 項	保健衛生費		第 2 節	生涯を通じて元気で健康な暮らしが実現できるようにする		()																																
	2 目	予防費		(1)	一人ひとりの健康づくりを推進する		()																																
実施計画掲載ページ	P52		中 事 業	健康増進事業費																																			
事業コード	004-002-001-00070		事 業 名	成人歯科健康診査事業																																			
目的及び事業内容	健康診査により口腔状態を確認し、適切な事後指導を受けることで日常の歯みがき等の生活改善により、歯周疾患の進行を抑制することを目的とする。																																						
取 組 実 績	<p>成人歯科健康診査を実施した。</p> <p>1 石巻歯科医師会へ委託し、市内の49指定医療機関で、個別健診で実施した。</p> <p>2 対象者は、40歳、50歳、60歳、70歳とし、10月～2月までの5か月間を実施期間とした。</p> <p>3 診査内容</p> <p>(1)問診（歯周疾患に関する自覚症状の有無、既往歴について、口腔衛生補助用具の使用の有無等）</p> <p>(2)口腔内診査（歯及び歯肉等歯周組織の状況、口腔清掃状況、その他の所見等）</p> <p>4 結果の判定及び結果説明</p> <p>(1)健診結果は、健診後歯科医師が「異常なし」「要指導」「要治療・要精検」を判定し、その場で受診者に結果を説明した。</p> <p>(2)「要指導」については、歯科医師がその場で、ブラッシング指導を実施した。</p> <p>5 健診受診者の追跡調査を実施して、健診後の動向を調査した。</p>																																						
	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th rowspan="2">対象者</th> <th rowspan="2">受診者</th> <th rowspan="2">受診率</th> <th colspan="3">判定結果</th> <th rowspan="2">要治療・要精検で、その後歯科医院を受診した割合</th> </tr> <tr> <th>異常なし</th> <th>要指導</th> <th>要治療・要精検</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H26</td> <td>6,416人</td> <td>252人</td> <td>3.9%</td> <td>15人</td> <td>13人</td> <td>224人</td> <td>87.4% (100%の回答率)</td> </tr> </tbody> </table>								区分	対象者	受診者	受診率	判定結果			要治療・要精検で、その後歯科医院を受診した割合	異常なし	要指導	要治療・要精検	H26	6,416人	252人	3.9%	15人	13人	224人	87.4% (100%の回答率)												
区分	対象者	受診者	受診率	判定結果			要治療・要精検で、その後歯科医院を受診した割合																																
				異常なし	要指導	要治療・要精検																																	
H26	6,416人	252人	3.9%	15人	13人	224人	87.4% (100%の回答率)																																
成 果	<p>1 健康教室や健康教育等、さまざまな機会での健診の必要性を伝え、受診勧奨に努めた。</p> <p>2 健診後、自分の口腔状態がわかり、むし歯や歯周疾患の治療・予防のために引き続き通院した者が90%近くに達した。</p>																																						
	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th colspan="2">受診率</th> <th rowspan="2">達成率</th> <th colspan="2">受診後、治療や精検で通院した者の率</th> <th rowspan="2">達成率</th> </tr> <tr> <th>目標値</th> <th>実績等</th> <th>目標値</th> <th>実績等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H24</td> <td>14.0%</td> <td>4.0%</td> <td>20.0%</td> <td>88.0%</td> <td>93.4%</td> <td>106.1%</td> </tr> <tr> <td>H25</td> <td>7.0%</td> <td>4.4%</td> <td>60.0%</td> <td>94.0%</td> <td>92.0%</td> <td>97.9%</td> </tr> <tr> <td>H26</td> <td>7.0%</td> <td>3.9%</td> <td>50.0%</td> <td>94.0%</td> <td>87.4%</td> <td>93.0%</td> </tr> </tbody> </table>								区分	受診率		達成率	受診後、治療や精検で通院した者の率		達成率	目標値	実績等	目標値	実績等	H24	14.0%	4.0%	20.0%	88.0%	93.4%	106.1%	H25	7.0%	4.4%	60.0%	94.0%	92.0%	97.9%	H26	7.0%	3.9%	50.0%	94.0%	87.4%
区分	受診率		達成率	受診後、治療や精検で通院した者の率		達成率																																	
	目標値	実績等		目標値	実績等																																		
H24	14.0%	4.0%	20.0%	88.0%	93.4%	106.1%																																	
H25	7.0%	4.4%	60.0%	94.0%	92.0%	97.9%																																	
H26	7.0%	3.9%	50.0%	94.0%	87.4%	93.0%																																	
成果に係る評価	<p>働き世代の歯科健診は、個人で定期検診を受ける以外には無いので、この事業を継続して、歯科受診の機会を提供する必要がある。</p> <p>受診者が自分の口腔状況を認識し、治療や精検の必要性を自覚して通院につながるような有効な事後指導ができるように、歯科医師会との協議が必要である。</p>																																						
(単位：円)																																							
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																																				
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																																	
	1,293,000	832,444	554,000				278,444																																

予算科目	4 款	衛生費	総合計画	第 5 章	心ゆたかな誇れるまち	復興計画	()																														
	1 項	保健衛生費		第 2 節	身近な自然や生活環境を守る		()																														
	2 目	予防費		(2)	生活環境を保全する		()																														
実施計画掲載ページ	P87		中 事 業	狂犬病予防費																																	
事業コード	005-002-002-00044		事 業 名	狂犬病予防事業																																	
目的及び事業内容	<p>狂犬病発生の予防、まん延の防止及び撲滅を図る。</p> <p>1 狂犬病予防法による飼犬の登録管理</p> <p>2 狂犬病予防の啓蒙及び予防注射の啓発</p> <p>3 動物愛護の啓発</p>																																				
取 組 実 績	<p>1 H26年度 飼犬の新規登録実績 飼犬の新規登録頭数 554頭</p> <p>2 狂犬病予防注射の実施</p> <p>(1) 集合注射 実施期間 H26年4月4日～5月2日 石巻市内106会場において延べ20日間実施、3,192頭が狂犬病予防注射を接種した。</p> <p>(2) 個別注射（動物病院等） 実施期間 H26年4月1日～H27年3月31日 動物病院において常時実施しており、3,311頭が狂犬病予防注射を接種した。</p>																																				
	<p>東日本大震災の影響により低下した接種率だったが、予防接種・登録等に関する啓蒙啓発を行うことにより、翌年以降からは目標値の80%以上を達成している。</p>																																				
成 果	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">主要な指標項目</th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="2">登録頭数</td> <td>7,831頭</td> <td>7,739頭</td> <td>7,686頭</td> </tr> <tr> <td colspan="2">狂犬病予防注射年間頭数</td> <td>6,427頭</td> <td>6,553頭</td> <td>6,503頭</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">内訳</td> <td>集合注射</td> <td>3,228頭</td> <td>3,093頭</td> <td>3,192頭</td> </tr> <tr> <td>個別（動物病院等）</td> <td>3,199頭</td> <td>3,460頭</td> <td>3,311頭</td> </tr> <tr> <td colspan="2">接種率</td> <td>82.1%</td> <td>84.7%</td> <td>84.6%</td> </tr> </tbody> </table>								主要な指標項目		H24	H25	H26	登録頭数		7,831頭	7,739頭	7,686頭	狂犬病予防注射年間頭数		6,427頭	6,553頭	6,503頭	内訳	集合注射	3,228頭	3,093頭	3,192頭	個別（動物病院等）	3,199頭	3,460頭	3,311頭	接種率		82.1%	84.7%	84.6%
	主要な指標項目		H24	H25	H26																																
登録頭数		7,831頭	7,739頭	7,686頭																																	
狂犬病予防注射年間頭数		6,427頭	6,553頭	6,503頭																																	
内訳	集合注射	3,228頭	3,093頭	3,192頭																																	
	個別（動物病院等）	3,199頭	3,460頭	3,311頭																																	
接種率		82.1%	84.7%	84.6%																																	
成果に係る評価	<p>震災以降、登録されている住所とは異なる場所に所在している場合も多く、予防注射については、管外を含む動物病院での個別接種が増加傾向にあったが、H26年度の実績では幾分下降が見られた。</p> <p>石巻獣医師会に所属する10病院において接種した場合は、石巻市の注射済票が即時発行され、もれなく頭数に数えられるが、それ以外の病院で接種した場合は、その後に病院からの証明書を市の窓口へ持参しなければならないとされ、実際は接種しているが、市への届出がないために把握されていないケースも少なくないと考えられる。</p> <p>今後は、接種及び手続の義務を周知徹底し、実態把握に努めていく必要がある。</p>																																				
(単位：円)																																					
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																																		
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																															
	11,270,000	9,031,225					9,031,225																														

予算科目	4 款	衛生費	総合計画	第 4 章	安心して健やかに暮らせるまち	復興計画	()																									
	1 項	保健衛生費		第 2 節	生涯を通じて元気で健康な暮らしが実現できるようにする		()																									
	2 目	予防費		(1)	一人ひとりの健康づくりを推進する		()																									
実施計画掲載ページ		P51		中 事 業	健康増進事業費																											
事業コード		004-002-001-00061	事 業 名	健康診査事業																												
目的及び事業内容		健康増進法の規定により40歳以上の生活保護受給者について、メタボリックシンドロームに着目した健康診査を実施する。																														
取組実績		<p>生活習慣病といわれる糖尿病や高血圧症、脂質異常などがひき起こす心筋梗塞や脳卒中などの重大な病気の早期発見や生活習慣の改善のための取り組みを行った。</p> <p>1 健診申込み対象者に対し、受診票を送付し健診を実施 (1) 対象者数 1,058人 (2) 受診者数 123人</p> <p>2 受診しやすい会場の確保 (1) 本庁地区 市内の医療機関において個別検診を実施 (2) 総合支所 各総合支所地域の保健センターや集会所を確保し集団検診を実施</p> <p>3 受診結果により専門的に保健指導を実施 (1) 動機づけ支援 5人 生活習慣を見直し行動目標を立て継続して生活するための支援 (2) 積極的支援 2人 動機づけ支援に加え3か月以上の定期的・継続的な支援</p> <p>4 市報により健診の時期や場所の周知及び受診希望者には個別に通知を送付した。</p>																														
成 果		<p>メタボリックシンドロームを発見し、健康増進に寄与した。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th rowspan="2">対象者</th> <th rowspan="2">受診者</th> <th rowspan="2">受診率</th> <th colspan="3">受 診 結 果</th> </tr> <tr> <th>情報提供</th> <th>動機づけ支援</th> <th>積極的支援</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H25</td> <td>993人</td> <td>121人</td> <td>12.2%</td> <td>105人</td> <td>6人</td> <td>10人</td> </tr> <tr> <td>H26</td> <td>1,058人</td> <td>123人</td> <td>11.6%</td> <td>116人</td> <td>5人</td> <td>2人</td> </tr> </tbody> </table>							区分	対象者	受診者	受診率	受 診 結 果			情報提供	動機づけ支援	積極的支援	H25	993人	121人	12.2%	105人	6人	10人	H26	1,058人	123人	11.6%	116人	5人	2人
区分	対象者	受診者	受診率	受 診 結 果																												
				情報提供	動機づけ支援	積極的支援																										
H25	993人	121人	12.2%	105人	6人	10人																										
H26	1,058人	123人	11.6%	116人	5人	2人																										
成果に係る評価		受診率が低い状況にあるので、健診の必要性を周知し受診率向上と生活習慣病の予防を図り、今後も継続していく必要がある。																														
(単位：円)																																
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																													
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																										
	1,141,000	1,140,980	727,000				413,980																									

予算科目	4 款	衛生費	総合計画	第 4 章	安心して健やかに暮らせるまち	復興計画	()																									
	1 項	保健衛生費		第 2 節	生涯を通じて元気で健康な暮らしが実現できるようにする		()																									
	2 目	予防費		(1)	一人ひとりの健康づくりを推進する		()																									
実施計画掲載ページ		P51		中 事 業	健康増進事業費																											
事業コード		004-002-001-00063	事 業 名	骨粗しょう症検診事業																												
目的及び事業内容		骨量減少者を早期に発見し、生活習慣の改善を通して、骨折及び寝たきり予防を図る。40歳、45歳、50歳、55歳、60歳、65歳及び70歳の女性を対象に集団検診で実施する。																														
取組実績		<p>骨折や寝たきり予防のために検診を実施した。</p> <p>1 検診申込み対象者に対し、受診票を送付し検診を実施 (1) 対象者数 6,609人 (2) 受診者数 1,525人</p> <p>2 受診しやすい会場の確保 (1) 本庁地区 市内の医療機関において個別検診を実施 (2) 総合支所 各総合支所地域の保健センターや集会所を確保し集団検診を実施</p>																														
成 果		<p>骨量減少者を早期に発見し、生活習慣の改善指導を通して、骨折等の予防が図られた。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th rowspan="2">対象者数</th> <th rowspan="2">受診者数</th> <th rowspan="2">受診率</th> <th colspan="3">受診結果</th> </tr> <tr> <th>異常なし</th> <th>要指導</th> <th>要精検</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H25</td> <td>6,441人</td> <td>1,508人</td> <td>23.4%</td> <td>868人</td> <td>397人</td> <td>243人</td> </tr> <tr> <td>H26</td> <td>6,609人</td> <td>1,525人</td> <td>23.1%</td> <td>918人</td> <td>373人</td> <td>234人</td> </tr> </tbody> </table>							区分	対象者数	受診者数	受診率	受診結果			異常なし	要指導	要精検	H25	6,441人	1,508人	23.4%	868人	397人	243人	H26	6,609人	1,525人	23.1%	918人	373人	234人
区分	対象者数	受診者数	受診率	受診結果																												
				異常なし	要指導	要精検																										
H25	6,441人	1,508人	23.4%	868人	397人	243人																										
H26	6,609人	1,525人	23.1%	918人	373人	234人																										
成果に係る評価		受診率が低い状況にあるため、検診の必要性を周知し受診率向上を図る必要がある。																														
(単位：円)																																
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																													
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																										
	1,921,000	1,920,066	1,365,000				555,066																									

予算科目	4 款	衛生費	総合計画	第 4 章	安心して健やかに暮らせるまち	復興計画	()																																																																														
	1 項	保健衛生費		第 2 節	生涯を通じて元気で健康な暮らしが実現できるようにする		()																																																																														
	2 目	予防費		(1)	一人ひとりの健康づくりを推進する		()																																																																														
実施計画掲載ページ	P52		中 事 業	健康増進事業費																																																																																	
事業コード	004-002-001-00064		事 業 名	肝炎ウイルス検診事業																																																																																	
目的及び事業内容	40歳、45歳、50歳、55歳、60歳の節目検診、41歳以上で過去に肝炎ウイルス検診を受診したことがない方を節目外検診として実施する。																																																																																				
取組実績	<p>肝炎ウイルスに感染しているか、いないかを検査し、早期に治療することで症状を軽減し、進行を遅らせられるよう検診を推進した。</p> <p>1 申込み対象者に対して、受診票を送付し検診を実施 (1) 40歳、45歳、50歳、55歳、60歳の節目の方(無料)に対しては、個別勧奨を実施 (2) 希望により41歳以上の方で過去に肝炎ウイルス検診を受診したことがない方に対して実施</p> <p>2 受診しやすい会場の確保 (1) 本庁地区 市内の医療機関において個別検診を実施 (2) 総合支所 各総合支所地域の保健センターや集会所を確保し集団検診を実施</p>																																																																																				
成果	<p>肝炎の早期発見・早期治療が図られ、健康増進に寄与した。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">年 齢 (歳)</th> <th rowspan="2">HBs 抗原 受診者数</th> <th colspan="2">判定結果</th> <th rowspan="2">HCV 抗体 受診者</th> <th colspan="5">判定結果 抗体区分</th> </tr> <tr> <th>陰 性</th> <th>陽 性</th> <th>1</th> <th>2</th> <th>3</th> <th>4</th> <th>5</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>40～44</td> <td>506人</td> <td>500人</td> <td>6人</td> <td>506人</td> <td>0人</td> <td>0人</td> <td>0人</td> <td>506人</td> <td>0人</td> </tr> <tr> <td>45～59</td> <td>819人</td> <td>811人</td> <td>8人</td> <td>819人</td> <td>3人</td> <td>1人</td> <td>4人</td> <td>811人</td> <td>0人</td> </tr> <tr> <td>60～64</td> <td>384人</td> <td>378人</td> <td>6人</td> <td>382人</td> <td>3人</td> <td>0人</td> <td>1人</td> <td>378人</td> <td>0人</td> </tr> <tr> <td>65～69</td> <td>131人</td> <td>129人</td> <td>2人</td> <td>131人</td> <td>0人</td> <td>0人</td> <td>0人</td> <td>131人</td> <td>0人</td> </tr> <tr> <td>70～</td> <td>260人</td> <td>256人</td> <td>4人</td> <td>260人</td> <td>0人</td> <td>1人</td> <td>2人</td> <td>257人</td> <td>0人</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>2,100人</td> <td>2,074人</td> <td>26人</td> <td>2,098人</td> <td>6人</td> <td>2人</td> <td>7人</td> <td>2,083人</td> <td>0人</td> </tr> </tbody> </table> <p>抗体区分1・2＝現在C型肝炎に感染している可能性が極めて高い。 抗体区分3・4・5＝現在C型肝炎に感染していない可能性が極めて高い。</p>								年 齢 (歳)	HBs 抗原 受診者数	判定結果		HCV 抗体 受診者	判定結果 抗体区分					陰 性	陽 性	1	2	3	4	5	40～44	506人	500人	6人	506人	0人	0人	0人	506人	0人	45～59	819人	811人	8人	819人	3人	1人	4人	811人	0人	60～64	384人	378人	6人	382人	3人	0人	1人	378人	0人	65～69	131人	129人	2人	131人	0人	0人	0人	131人	0人	70～	260人	256人	4人	260人	0人	1人	2人	257人	0人	計	2,100人	2,074人	26人	2,098人	6人	2人	7人	2,083人	0人
年 齢 (歳)	HBs 抗原 受診者数	判定結果		HCV 抗体 受診者	判定結果 抗体区分																																																																																
		陰 性	陽 性		1	2	3	4	5																																																																												
40～44	506人	500人	6人	506人	0人	0人	0人	506人	0人																																																																												
45～59	819人	811人	8人	819人	3人	1人	4人	811人	0人																																																																												
60～64	384人	378人	6人	382人	3人	0人	1人	378人	0人																																																																												
65～69	131人	129人	2人	131人	0人	0人	0人	131人	0人																																																																												
70～	260人	256人	4人	260人	0人	1人	2人	257人	0人																																																																												
計	2,100人	2,074人	26人	2,098人	6人	2人	7人	2,083人	0人																																																																												
成果に係る評価	<p>肝炎ウイルスの感染が判明した方が、医療機関を受診することにより、肝炎による健康障害の回避または進行の遅延を促すことができた。 今後も受診促進を図り早期発見に努めるため、継続して事業を行う必要がある。</p>																																																																																				
予算の執行状況	(単位：円)																																																																																				
予算額	9,700,000	決算額	決算額の財源内訳																																																																																		
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																																																																															
		9,699,675	7,174,000				2,525,675																																																																														

予算科目	4 款	衛生費	総合計画	第 4 章	安心して健やかに暮らせるまち	復興計画	()																																																	
	1 項	保健衛生費		第 2 節	生涯を通じて元気で健康な暮らしが実現できるようにする		()																																																	
	2 目	予防費		(1)	一人ひとりの健康づくりを推進する		()																																																	
実施計画掲載ページ	P52		中 事 業	健康増進事業費																																																				
事業コード	004-002-001-00072		事 業 名	がん検診推進事業																																																				
目的及び事業内容	<p>特定の年齢に達した市民に対して、子宮頸がん、乳がん、大腸がんに関する検診手帳及び無料クーポン券を送付し、がん検診の受診促進を図るとともに、がんの早期発見と正しい健康意識の普及啓発を図る。</p>																																																							
取組実績	<p>本庁地区においては、市内の医療機関による個別実施を、また、各総合支所においては、保健センターや集会所等で検診団体による集団検診で実施した。 無料クーポン券送付の対象者は下記のとおり 子宮がん検診…20歳の女性の方 H21年度からH24年度までのクーポン券の送付を受けたが未受診であった方 乳がん検診……40歳の女性の方 H21年度からH24年度までのクーポン券の送付を受けたが未受診であった方 大腸がん検診…40、45、50、55、60歳の男女</p>																																																							
成果	<p>がん検診の受診促進が図られ、健康増進に寄与した。</p> <p>(単位：人)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">検診の種類</th> <th colspan="3">基礎検診(A)</th> <th colspan="3">精密検査(B)</th> <th rowspan="2">がん発見者数(C)</th> <th colspan="2">発見率</th> </tr> <tr> <th>対象者数</th> <th>受診者数</th> <th>受診率</th> <th>対象者数</th> <th>受診者数</th> <th>受診率</th> <th>C/A</th> <th>C/B</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>子宮がん検診</td> <td>10,370</td> <td>1,885</td> <td>18.18%</td> <td>71</td> <td>62</td> <td>87.32%</td> <td>1</td> <td>0.05%</td> <td>1.61%</td> </tr> <tr> <td>乳がん検診</td> <td>11,549</td> <td>2,437</td> <td>21.10%</td> <td>208</td> <td>186</td> <td>89.42%</td> <td>5</td> <td>0.21%</td> <td>2.69%</td> </tr> <tr> <td>大腸がん検診</td> <td>10,008</td> <td>1,326</td> <td>13.25%</td> <td>59</td> <td>52</td> <td>88.14%</td> <td>2</td> <td>0.15%</td> <td>3.85%</td> </tr> </tbody> </table>								検診の種類	基礎検診(A)			精密検査(B)			がん発見者数(C)	発見率		対象者数	受診者数	受診率	対象者数	受診者数	受診率	C/A	C/B	子宮がん検診	10,370	1,885	18.18%	71	62	87.32%	1	0.05%	1.61%	乳がん検診	11,549	2,437	21.10%	208	186	89.42%	5	0.21%	2.69%	大腸がん検診	10,008	1,326	13.25%	59	52	88.14%	2	0.15%	3.85%
検診の種類	基礎検診(A)			精密検査(B)			がん発見者数(C)	発見率																																																
	対象者数	受診者数	受診率	対象者数	受診者数	受診率		C/A	C/B																																															
子宮がん検診	10,370	1,885	18.18%	71	62	87.32%	1	0.05%	1.61%																																															
乳がん検診	11,549	2,437	21.10%	208	186	89.42%	5	0.21%	2.69%																																															
大腸がん検診	10,008	1,326	13.25%	59	52	88.14%	2	0.15%	3.85%																																															
成果に係る評価	<p>受診率が低い状況にあるため、検診の必要性を周知し受診率向上を図る。 また、検診時間や検診場所及び検診内容を、市民にわかりやすく知らせる工夫をしなければならない。</p>																																																							
予算の執行状況	(単位：円)																																																							
予算額	54,527,000	決算額	決算額の財源内訳																																																					
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																																																		
		45,841,730	22,924,000				22,917,730																																																	

予算科目	4 款	衛生費	総合計画	第 章	復興計画	(2)	市民の不安を解消し、これまでの暮らしを取り戻す																																							
	1 項	保健衛生費		第 節		(1)	迅速な生活・健康支援と福祉・医療の確保																																							
	2 目	予防費		()		(2)	被災者の健康支援																																							
実施計画掲載ページ	P156		中 事 業	健康増進事業費																																										
事業コード	002-102-006-00367		事 業 名	栄養・食生活支援事業																																										
目的及び事業内容	<p>仮設住宅等の居住者は、震災以前と異なる生活を余儀なくされており、栄養状態の悪化や運動不足からくる生活習慣病のリスクが高まっている。さらに住宅の高齢化率も高くなっており、要支援や要介護認定者の占める割合も高くなっている。そこで、地域で自立して生活できるよう、生活習慣病や介護予防に関する正しい知識や、望ましい食生活を伝えるとともに、栄養や食事に関する相談を受け、食生活改善を支援することを目的とし、栄養教室や栄養相談会を開催・栄養士による電話や訪問による栄養・食生活支援を実施する。</p>																																													
取 組 実 績	<p>仮設住宅集会所等で栄養相談会を実施した。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 糖尿病予防・高血圧予防・脂質異常症予防等の生活習慣病予防のための講話 2 仲間づくり・コミュニティづくりを目的に手遊びやグループワーク 3 減塩や低カロリー・野菜摂取アップのための調理実習や試食 4 看護協会や保健師と連携して個別相談 																																													
成 果	<p>仮設住宅集会所等で生活習慣病予防や介護予防のための講話や調理実習、個別相談等を実施した結果、復興住宅等への移転に伴い、回数や参加者数の減少はあったものの、相談会後の生活習慣や参加者の感想から、食生活改善を支援する目的は図られた。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th colspan="2">実施回数</th> <th rowspan="2">達成率</th> <th colspan="2">参加人数</th> <th rowspan="2">達成率</th> </tr> <tr> <th>目標値</th> <th>実績</th> <th>目標値</th> <th>実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H23</td> <td>50回</td> <td>73回</td> <td>146.6%</td> <td>500人</td> <td>798人</td> <td>160.0%</td> </tr> <tr> <td>H24</td> <td>60回</td> <td>99回</td> <td>165.0%</td> <td>500人</td> <td>1047人</td> <td>209.4%</td> </tr> <tr> <td>H25</td> <td>70回</td> <td>62回</td> <td>88.6%</td> <td>500人</td> <td>548人</td> <td>109.6%</td> </tr> <tr> <td>H26</td> <td>70回</td> <td>47回</td> <td>67.1%</td> <td>500人</td> <td>419人</td> <td>83.8%</td> </tr> </tbody> </table>							区分	実施回数		達成率	参加人数		達成率	目標値	実績	目標値	実績	H23	50回	73回	146.6%	500人	798人	160.0%	H24	60回	99回	165.0%	500人	1047人	209.4%	H25	70回	62回	88.6%	500人	548人	109.6%	H26	70回	47回	67.1%	500人	419人	83.8%
区分	実施回数		達成率	参加人数		達成率																																								
	目標値	実績		目標値	実績																																									
H23	50回	73回	146.6%	500人	798人	160.0%																																								
H24	60回	99回	165.0%	500人	1047人	209.4%																																								
H25	70回	62回	88.6%	500人	548人	109.6%																																								
H26	70回	47回	67.1%	500人	419人	83.8%																																								
成果に係る評価	<p>仮設住宅入居者の食生活改善を図るために、栄養相談会を実施してきたが、復興住宅等への移転に伴い参加人数も減ってきている。今後は食をとおして仮設住宅・復興住宅及び地域の住民相互の交流も視野におき、住民一人ひとりが自分に合った健康づくりが出来るよう支援していくため事業の見直しが必要である。</p>																																													
予算の執行状況	(単位：円)																																													
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																																											
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																																								
	197,000	110,656				110,656																																								

予算科目	4 款	衛生費	総合計画	第 4 章	復興計画	安心して健やかに暮らせるまち
	1 項	保健衛生費		第 2 節		生涯を通じて元気で健康な暮らしが実現できるようにする
	2 目	予防費		(1)		一人ひとりの健康づくりを推進する
実施計画掲載ページ	P55		中 事 業	保健相談センター管理費		
事業コード	004-002-001-00865		事 業 名	石巻市保健相談センター設備改修事業〔地域の元氣臨時交付金〕		
目的及び事業内容	<p>乳幼児健診や各種健診事業、健康増進事業を行っている保健相談センターは、S57年3月の竣工以来30年を経過しており施設の老朽化が進んでいるため、施設の設備改修をすることで、市民が安全・安心して利用することを目指す。</p>					
取 組 実 績	<p>石巻市保健相談センター施設の設備改修を実施した。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 石巻市保健相談センターエレベーター修繕 <ul style="list-style-type: none"> (1) 工事内容 <ul style="list-style-type: none"> 石巻市保健相談センター内エレベーターについて、巻上機・巻上モーター・制御盤等の制御機器等の更新を行うとともに、耐震対策工事を行った。 (2) 工事の必要性 <ul style="list-style-type: none"> 既存のエレベーターは設置から30年以上経過しており製品全体の老朽化していること、また、既設のモーターの生産が終了しておりインバータ式のモーターに取り替える必要があったため。 					
成 果	<p>老朽化した施設の設備改修の実施により、乳幼児健診や予防接種、各種健康増進を目的に活動する団体等（施設利用者）が安全・安心して施設を利用できるようになるとともに、設備の老朽化防止が図られた。</p> <p>※平成25年の改修実績 石巻市保健相談センタートイレ設備修繕及び空調設備修繕</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 工事内容 <ul style="list-style-type: none"> 石巻市保健相談センター2階・3階トイレの洋式化修繕及び3階研修室・調理室へのパッケージエアコンの設置を行った。 (2) 修繕費決算額 11,550,000円 					
成果に係る評価	<p>各種健康増進を目的に活動する市民が安全・安心して利用できるよう老朽化した各種設備改修を実施したが、施設はS57年3月の竣工以来30年を経過しており施設の老朽化が進んでいるので、各種検診等の円滑な実施のため、今後も必要な修繕を継続する必要がある。</p>					
予算の執行状況	(単位：円)					
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳			
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源
	12,952,000	11,772,000				11,772,000

予算科目	4 款	衛生費	総合計画	第 5 章	心ゆたかな誇れるまち	復興計画	()																														
	1 項	保健衛生費		第 2 節	身近な自然や生活環境を守る		()																														
	3 目	環境衛生費		(2)	生活環境を保全する		()																														
実施計画掲載ページ	P 87		中 事 業	鼠族・昆虫等駆除費																																	
事業コード	005-002-002-00040	事業名	鼠族・昆虫等駆除事業																																		
目的及び事業内容	<p>各種感染症の発生を防止するため、病原体を媒介する害虫の駆除活動を、町内会等で実施することにより、公衆衛生の向上と清潔な生活環境の増進に資することを目的とする。</p> <p>1 町内会等に対し衛生害虫の駆除に必要な防疫薬剤を支給 2 町内会等が購入する消毒機器の購入費等の一部を補助</p>																																				
取組実績	<p>1 町内会等に対し衛生害虫の駆除に必要な防疫薬剤等を支給 薬剤購入状況</p> <table border="1"> <tr> <td>乳剤 (0.52入)</td> <td>2,554本</td> <td>油剤 (62入)</td> <td>4本</td> <td>粉剤 (3k入)</td> <td>2,365袋</td> </tr> <tr> <td>乳剤 (1.82入)</td> <td>177本</td> <td>油剤 (102入)</td> <td>2本</td> <td>粉剤 (10k入)</td> <td>524箱</td> </tr> <tr> <td>乳剤 (62入)</td> <td>126缶</td> <td>油剤 (182入)</td> <td>83缶</td> <td>錠剤 (25g入)</td> <td>8,844袋</td> </tr> <tr> <td>乳剤 (182入)</td> <td>156缶</td> <td>粒剤 (1k入)</td> <td>50箱</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>乳剤 (0.9582入)</td> <td>60本</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>2 町内会等が購入する消毒機器の購入費等の一部を補助 自主防疫機器の整備を推進することにより、地域における環境衛生の向上と、市民の生活環境の保全を図った。(助成件数6件)</p>							乳剤 (0.52入)	2,554本	油剤 (62入)	4本	粉剤 (3k入)	2,365袋	乳剤 (1.82入)	177本	油剤 (102入)	2本	粉剤 (10k入)	524箱	乳剤 (62入)	126缶	油剤 (182入)	83缶	錠剤 (25g入)	8,844袋	乳剤 (182入)	156缶	粒剤 (1k入)	50箱			乳剤 (0.9582入)	60本				
乳剤 (0.52入)	2,554本	油剤 (62入)	4本	粉剤 (3k入)	2,365袋																																
乳剤 (1.82入)	177本	油剤 (102入)	2本	粉剤 (10k入)	524箱																																
乳剤 (62入)	126缶	油剤 (182入)	83缶	錠剤 (25g入)	8,844袋																																
乳剤 (182入)	156缶	粒剤 (1k入)	50箱																																		
乳剤 (0.9582入)	60本																																				
成 果	<p>東日本大震災の影響により自主防疫活動が行える団体も限られ、震災後は団体数及び回数ともに減少となったが、その後、地域衛生組織の活動を支援することにより、市民の環境衛生への関心も高まり、適正な駆除活動等が進められ、衛生害虫等による感染症の発生防止が図られた。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>主な指標項目</th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>感染症発生件数</td> <td>0件</td> <td>0件</td> <td>0件</td> </tr> <tr> <td>町内自主防疫活動実施団体数</td> <td>317団体 (76.6%)</td> <td>315団体 (76.1%)</td> <td>307団体 (74.2%)</td> </tr> <tr> <td>町内自主防疫活動実施回数</td> <td>645回</td> <td>680回</td> <td>676回</td> </tr> </tbody> </table>							主な指標項目	H24	H25	H26	感染症発生件数	0件	0件	0件	町内自主防疫活動実施団体数	317団体 (76.6%)	315団体 (76.1%)	307団体 (74.2%)	町内自主防疫活動実施回数	645回	680回	676回														
主な指標項目	H24	H25	H26																																		
感染症発生件数	0件	0件	0件																																		
町内自主防疫活動実施団体数	317団体 (76.6%)	315団体 (76.1%)	307団体 (74.2%)																																		
町内自主防疫活動実施回数	645回	680回	676回																																		
成果に係る評価	<p>当市の害虫駆除等の防疫活動については、効率的かつ能率的な運営を期すために、地域の実情に精通している地域住民による自主防疫によって実施されており、衛生害虫の駆除に必要な防疫薬剤については、市の役割として町内会等に支給している状況であり、感染症の発生予防と良好な生活環境の確保が図られている。</p> <p>自主防疫活動実施団体数及び実施回数は震災前の水準には及ばないものの、震災後、活動を再開した町内会等もあり、今後も継続的・効果的な防疫活動を推進し、地域の復興状況に応じた対応を図ることとしたい。</p>																																				
(単位：円)																																					
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																																		
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																															
	17,703,360	17,358,001				17,358,001																															

予算科目	4 款	衛生費	総合計画	第 5 章	心ゆたかな誇れるまち	復興計画	()												
	1 項	保健衛生費		第 2 節	身近な自然や生活環境を守る		()												
	3 目	環境衛生費		(2)	生活環境を保全する		()												
実施計画掲載ページ	P 85		中 事 業	環境美化促進費															
事業コード	005-002-002-00038 005-002-002-00039	事業名	環境美化促進事業																
目的及び事業内容	<p>豊かな市民性を育み、快適な生活を営むため、ごみの散乱を防止し、健康で清潔なまちづくりを推進するとともに、緑豊かな美しいまちづくりを目指す。</p> <p>1 クリーン運動：清掃奉仕活動、側溝清掃、ポイ捨て禁止キャンペーン、「まちや川をきれいにする運動」作文・ポスターコンクール 2 グリーン運動：花いっぱい運動、各種花卉展示会への協賛</p>																		
取組実績	<p>1 クリーン運動 (1) 各種清掃活動への支援・助成 ア 清掃奉仕活動に対し、ごみ袋の支給等を行った。 イ 町内会が行う側溝清掃に対して、土のう袋の支給、清掃後の土のう袋の収集処理を行った。 ウ 町内会等が業者に委託し強力吸引車等を使用して行う側溝清掃に対する助成を行った。 エ 環境美化意識の高揚を図るため、ポイ捨て禁止キャンペーンを石巻駅前にて行った。 オ 環境美化意識の高揚を図るため、小・中学生を対象に「まちや川をきれいにする運動」作文・ポスターコンクールを開催した。</p> <p>2 グリーン運動 (1) 花いっぱい運動の推進 ア 花いっぱい運動参加団体に対し、花があふれる潤いあるまちづくりを推進するため、花苗を配布した。 イ 渡波公民館で開催された菊花展に協賛をした。</p>																		
成 果	<p>環境美化の促進については、クリーン・グリーン運動を中心に、地域全体が清潔で緑豊かな住みよい環境づくりを目指して、市民・事業者・行政が一体となり協働による各種活動を展開し、環境美化意識の高揚及び環境美化促進の環境づくりが図られた。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>主な指標項目</th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>清掃奉仕活動実施団体数</td> <td>210団体</td> <td>157団体</td> <td>230団体</td> </tr> <tr> <td>清掃奉仕活動実施回数</td> <td>680回</td> <td>419回</td> <td>892回</td> </tr> </tbody> </table>							主な指標項目	H24	H25	H26	清掃奉仕活動実施団体数	210団体	157団体	230団体	清掃奉仕活動実施回数	680回	419回	892回
主な指標項目	H24	H25	H26																
清掃奉仕活動実施団体数	210団体	157団体	230団体																
清掃奉仕活動実施回数	680回	419回	892回																
成果に係る評価	<p>石巻市環境基本計画に掲げる環境像「多様な自然との共生 心豊かな生活 未来へつなぐ美しいふるさと」の実現や環境美化意識の高揚を図るため、市民と行政の協働によるクリーン運動・グリーン運動を継続的に実施し、また、グリーン運動の中心となる「花いっぱい運動」については実施団体より多くの花苗配布の要望があるため、さらなる支援拡充を検討する必要がある。</p>																		
(単位：円)																			
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源													
	11,135,000	9,724,963			50,000	9,674,963													

予算科目	4 款	衛生費	総合計画	第 章	復興計画	()
	1 項	保健衛生費		第 節		()
	4 目	環境政策費		()		()
実施計画掲載ページ				中 事 業	環境政策推進費	
事業コード				事 業 名	酸化チタンを光触媒として用いた環境浄化実験事業 (光触媒プロジェクト事業)	
目的及び事業内容		光触媒の技術は、現代社会の課題である環境問題・エネルギー問題を改善できる可能性を秘めた技術であり、この技術を通じて、①市内の環境浄化に関する研究の推進 ②環境意識の高い人材の育成 ③環境問題に対する市民の啓発を図る。				
取 組 実 績		石巻工業高等学校で行う実験費用を本市が負担することにより、酸化チタンを使用した光触媒の持つ有機質分解による水質及び臭気への浄化について、研究が進められた。 H26年度は、より水質浄化能力の高い触媒の製作に成功し、さらなる性能の向上と浄化装置の製作に取り組んだ。 実験・研究内容は、H27年3月26日に報告会が開催され、次の実験に係る発表があった。 報告内容 ① 様々なガラス固化酸化チタンの製作と浄化能力について ② ガラス固化酸化チタンによる浄化実験 ③ COD浄化実験について ④ 様々なガラス固化酸化チタンによるメチレンブルーの分解について ⑤ 光触媒による悪臭分解				
成 果		1 市内の環境浄化に関する研究の推進 光触媒機能を有する酸化チタンを固定化し利用するガラス固化酸化チタンを製作し、これまで製作してきた触媒よりも浄化能力の高い触媒を製作することができた。 また、環境浄化に向けた光触媒の利用方法の検討として、実際に河川の水を用いてフィールド実験を行い、水質の浄化について一定の成果を得た。 2 環境意識の高い人材の育成 材料実習の一環として生徒に対して環境浄化作用を持つ光触媒の実習を実施し、環境意識を高めるきっかけを見出すことができた。 また、天文物理部での活動においては、光触媒に関する研究を通して環境浄化についての知識も深めることができた。 3 環境問題に対する市民の啓発 「サイエンスデイ」、「青少年のための科学の祭典2014」、「石工祭」、「環境フェア」等において、「人エイクラをつくろう」の実験のほか、「鏡作り」の実験も実施することができた。生徒にとって、一般の方々に科学のおもしろさを伝える良い経験になった。 また、生徒活動成果発表会等では、研究活動の取り組みや成果をまとめ、ステージ発表の部で最優秀賞・優秀賞を受賞することができた。				
成果に係る評価		より環境浄化機能の高い光触媒を製作するために、作成段階で試行錯誤を重ね、従来よりも安定した機能を有するガラス固化酸化チタンを製作することができた。 浄化装置の製作に関しては、水質浄化及び悪臭除去のため装置作成を試みたが、装置の処理効率や安定性に課題がある。				
(単位：円)						
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳			
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源
	500,000	497,962				497,962

予算科目	4 款	衛生費	総合計画	第 章	復興計画	()
	1 項	保健衛生費		第 節		()
	7 目	診療所費		()		()
実施計画掲載ページ				中 事 業	田代診療所費	
事業コード				事 業 名	田代診療所運営事業	
目的及び事業内容		離島である田代浜地区住民の医療を確保し、住民の健康維持・疾病治療及び観光客等の一次医療を図る。				
取 組 実 績		1 診療時間 火曜日 午後1時30時から午後5時まで 水曜日 午前8時30分から午後2時まで 2 診療科目 内科 3 診療体制 医師 1人、看護師 1人 年間を通し継続的かつ安定的な医療を確保することができた。 4 その他 (1) 予防接種等の実施 インフルエンザ等の各種予防接種を実施した。 (2) 検診の実施 結核・肺がん検診等の各種検診を実施した。 (3) その他 介護保険主治医意見書や診断書を作成した。				
成 果		医療を確保することにより、地区住民の疾病に対する不安解消、安心して生活できる環境及び健康増進が図られた。 また、診療日が悪天候や医師の都合により、医師の田代島への渡航が困難な場合は、診療日を変更するなどの調整を行い、田代地区民の医療に対する不安を解消し地域医療の充実を図ることができた。				
成果に係る評価		田代島唯一の医療機関として、地区住民だけでなく、短期移住労働者や観光客等の医療不安の解消に寄与できている。 また、田代島の人口減少や高齢化率の増加により、診療所を運営する環境は厳しい状況であるが、延診患者数も増加していることから、今後も、安心して暮らすことができるよう、継続的かつ安定的な医療の提供に努める。				
(単位：円)						
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳			
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源
	15,476,400	13,765,173	3,508,000		10,257,173	

予算科目	4 款	衛生費	総合計画	第 章		復興計画	()																													
	1 項	保健衛生費		第 節			()																													
	7 目	診療所費		()			()																													
実施計画掲載ページ			中 事 業	雄勝診療所費																																
事業コード			事 業 名	雄勝診療所運営事業																																
目的及び事業内容		雄勝地区の住民が安心して暮らせる環境と医療サービスの向上を図る ・通院が困難な患者への往診と計画的在宅医療の実施 ・慢性疾患患者の療養指導及び施設入所者への訪問診療を実施 ・予防接種、健康診断など疾病予防等及び保健衛生との連携																																		
取組実績		1 診療時間 月曜日から金曜日 午前9時から午後5時 2 診療科目 内科・外科・整形外科 3 診療体制 医師 1人、看護師 4人、事務職 1人 4 その他 (1) 予防接種等の実施 定期接種、任意接種等の各種予防接種を実施した。 (2) 医療機関等との連携 病院及び在宅介護支援センターなど関係機関との連携を図った。 (3) 在宅医療の実施 在宅高齢者等へ往診及び計画的な訪問診療を実施した。 (4) 健康診断の実施 学校健診及び事業所健診を実施した。 (5) その他 介護保険主治医意見書や診断書を作成した。																																		
成 果		H23年10月に診療を開始し、これまで雄勝地区外で受診せざるを得なかった患者の利便性が向上した。特に高齢者の慢性疾患や整形外科的疾患が多い地区の医療ニーズに応える診療を行い医療サービスの向上が図られた。																																		
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>主な指標項目</th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>診療日数</td> <td>243日</td> <td>240日</td> <td>244日</td> </tr> <tr> <td>延診療者数</td> <td>5,132人</td> <td>5,276人</td> <td>5,017人</td> </tr> <tr> <td>1日当たりの診療者数</td> <td>21.12人</td> <td>21.98人</td> <td>20.56人</td> </tr> <tr> <td>診療報酬収入</td> <td>35,435,061円</td> <td>34,784,503円</td> <td>32,131,565円</td> </tr> <tr> <td>診療単価</td> <td>6,905円</td> <td>6,593円</td> <td>6,405円</td> </tr> <tr> <td>各種検診等収入</td> <td>1,922,965円</td> <td>2,440,445円</td> <td>2,631,169円</td> </tr> </tbody> </table>							主な指標項目	H24	H25	H26	診療日数	243日	240日	244日	延診療者数	5,132人	5,276人	5,017人	1日当たりの診療者数	21.12人	21.98人	20.56人	診療報酬収入	35,435,061円	34,784,503円	32,131,565円	診療単価	6,905円	6,593円	6,405円	各種検診等収入	1,922,965円	2,440,445円	2,631,169円
主な指標項目	H24	H25	H26																																	
診療日数	243日	240日	244日																																	
延診療者数	5,132人	5,276人	5,017人																																	
1日当たりの診療者数	21.12人	21.98人	20.56人																																	
診療報酬収入	35,435,061円	34,784,503円	32,131,565円																																	
診療単価	6,905円	6,593円	6,405円																																	
各種検診等収入	1,922,965円	2,440,445円	2,631,169円																																	
成果に係る評価		雄勝地区唯一の医科診療所として、地区内に居住する住民の医療、健康面の不安を解消し、地域の復興と今後の定住促進に寄与できる。 高齢化率が高く、交通弱者の多い当地区において、在宅高齢者等の計画的な訪問診療を実施した。また、地区内の小中学校健診や事業所健診等に取り組むなど、地域に密着した医療体制となっている。																																		
(単位：円)																																				
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																																	
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																														
	20,178,247	17,600,582	1,894,000		15,706,582																															

予算科目	4 款	衛生費	総合計画	第 章		復興計画	()																													
	1 項	保健衛生費		第 節			()																													
	7 目	診療所費		()			()																													
実施計画掲載ページ			中 事 業	橋浦診療所費																																
事業コード			事 業 名	橋浦診療所運営事業																																
目的及び事業内容		地域医療を支える施設として、「健康で安心した生活」を支える医療を目指す。 ・住民の各種疾病の治療、慢性疾患の指導等、治し支える医療の実施 ・予防接種及び健康診断等の予防医療の実施 ・高齢者、障害者に対応するため往診の実施																																		
取組実績		1 診療時間 月曜日から金曜日まで 午前9時から午後5時まで 2 診療科目 内科・小児科 3 診療体制 医師 1人、看護師 4人、事務職 1人(兼務) 4 その他 (1) 予防接種の実施 麻しん・風しん混合予防接種、BCG接種、インフルエンザ、肺炎球菌といった各種予防接種を実施した。 (2) 健康診断の実施 保育所健診、就学時健診、学校健診、雇入時健診の各種健康診断を行った。 (3) 関係機関との連携 病院への患者紹介、病院からの紹介患者の受入れ、訪問看護ステーションへの訪問看護指示書の提供、在宅介護支援センター等の関連機関と連携により診療にあたった。 (4) 往診の実施 患者の求めに応じて、患者宅への往診や通院バス運行を実施した。																																		
成 果		人口の減少や高齢化が進む地域にあって、患者数も年々減少しているが、地区内唯一の医療機関として住民の健康を支え、幼児から高齢者まで幅広い患者に対応した。																																		
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>主な指標項目</th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>診療日数</td> <td>242日</td> <td>243日</td> <td>238日</td> </tr> <tr> <td>延診療者数</td> <td>7,611人</td> <td>7,122人</td> <td>7,183人</td> </tr> <tr> <td>1日当たりの診療者数</td> <td>31.45人</td> <td>29.31人</td> <td>30.18人</td> </tr> <tr> <td>診療報酬収入</td> <td>77,216,562円</td> <td>37,881,447円</td> <td>31,802,118円</td> </tr> <tr> <td>診療単価</td> <td>10,145円</td> <td>5,319円</td> <td>4,427円</td> </tr> <tr> <td>各種検診等収入</td> <td>3,862,709円</td> <td>2,960,000円</td> <td>3,377,799円</td> </tr> </tbody> </table>							主な指標項目	H24	H25	H26	診療日数	242日	243日	238日	延診療者数	7,611人	7,122人	7,183人	1日当たりの診療者数	31.45人	29.31人	30.18人	診療報酬収入	77,216,562円	37,881,447円	31,802,118円	診療単価	10,145円	5,319円	4,427円	各種検診等収入	3,862,709円	2,960,000円	3,377,799円
主な指標項目	H24	H25	H26																																	
診療日数	242日	243日	238日																																	
延診療者数	7,611人	7,122人	7,183人																																	
1日当たりの診療者数	31.45人	29.31人	30.18人																																	
診療報酬収入	77,216,562円	37,881,447円	31,802,118円																																	
診療単価	10,145円	5,319円	4,427円																																	
各種検診等収入	3,862,709円	2,960,000円	3,377,799円																																	
成果に係る評価		北上地区唯一の医療機関として、河北地区の一部から隣接市との境にまで及ぶ広範囲にわたる地区住民の医療不安の解消に寄与している。 また、住民の利便性を考慮し、往診や通院バスを運行することにより、住民の健康を支えていることから、事業を継続する必要がある。																																		
(単位：円)																																				
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																																	
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																														
	9,955,000	7,577,201			7,577,201																															

予算科目	4 款	衛生費	総合計画	第 章		復興計画	()																												
	1 項	保健衛生費		第 節			()																												
	7 目	診療所費		()			()																												
実施計画掲載ページ			中 事 業	寄磯診療所費																															
事業コード			事 業 名	寄磯診療所運営事業																															
目的及び事業内容		高血圧症等の慢性疾患に対する一次医療や健康管理に係る生活指導及び前網・寄磯地区（遠隔地）における医療の確保を図る。																																	
取 組 実 績		1 診療時間 火・木曜日 午前10時から午後3時まで 2 診療科目 内科・外科 3 診療体制 医師 2人（交代勤務）、看護師 2人、労務職 1人 4 その他 (1) 予防接種等の実施 定期・任意接種の各種予防接種を実施した。 (2) 在宅医療 訪問診療を実施した。 (3) その他 介護保険主治医意見書や診断書を作成した。																																	
成 果		医療を確保することにより、地区住民の疾病に対する不安解消、安心して生活できる環境及び健康増進が図られた。 また、在宅訪問による診療を定期的に行うなど地域における医療の充実を図った。 <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>主な指標項目</th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>診療日数</td> <td>183日</td> <td>93日</td> <td>99日</td> </tr> <tr> <td>延診療者数</td> <td>964人</td> <td>972人</td> <td>795人</td> </tr> <tr> <td>1日当たりの診療者数</td> <td>5.27人</td> <td>10.45人</td> <td>8.03人</td> </tr> <tr> <td>診療報酬収入</td> <td>6,307,188円</td> <td>7,193,289円</td> <td>7,041,929円</td> </tr> <tr> <td>診療単価</td> <td>6,543円</td> <td>7,401円</td> <td>8,858円</td> </tr> <tr> <td>各種検診等収入</td> <td>312,406円</td> <td>297,556円</td> <td>249,506円</td> </tr> </tbody> </table> <p>※H25年度は診療所医師が退職したため、代替え医師による週2日間の診療となり、H24年度に 対し診療日数が減少している。 ※H26年度より、石巻市立病院の2名の医師により、交代勤務で1名ずつの診療を行っている。</p>						主な指標項目	H24	H25	H26	診療日数	183日	93日	99日	延診療者数	964人	972人	795人	1日当たりの診療者数	5.27人	10.45人	8.03人	診療報酬収入	6,307,188円	7,193,289円	7,041,929円	診療単価	6,543円	7,401円	8,858円	各種検診等収入	312,406円	297,556円	249,506円
主な指標項目	H24	H25	H26																																
診療日数	183日	93日	99日																																
延診療者数	964人	972人	795人																																
1日当たりの診療者数	5.27人	10.45人	8.03人																																
診療報酬収入	6,307,188円	7,193,289円	7,041,929円																																
診療単価	6,543円	7,401円	8,858円																																
各種検診等収入	312,406円	297,556円	249,506円																																
成果に係る評価		寄磯浜・前網浜地区唯一の診療所として医療体制が図られ、住民の医療不安を解消するとともに、住民の利便性など健康づくりや訪問診療等に寄与できていることから、事業を継続する必要がある。																																	
(単位：円)																																			
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																																
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																													
	7,789,346	5,907,285	5,136,000		771,285																														

予算科目	4 款	衛生費	総合計画	第 章		復興計画	()																												
	1 項	保健衛生費		第 節			()																												
	7 目	診療所費		()			()																												
実施計画掲載ページ			中 事 業	雄勝歯科診療所費																															
事業コード			事 業 名	雄勝歯科診療所運営事業																															
目的及び事業内容		雄勝地区住民が安心して暮らせる環境と医療サービスの向上を図る。 ・診療所との医療連携を図ることにより、住民一人一人を地域で支える質の高い地域医療を目指す。 ・通常診療に加え在宅患者訪問診療等を実施。																																	
取 組 実 績		1 診療時間 月曜日から金曜日 午前9時から午後5時 2 診療科目 歯科 3 診療体制 歯科医師 1人、歯科衛生士 1人、歯科助手 2人 4 その他 (1) 医療機関等との連携 歯科医師会事業への協力等関係機関との連携を図った。 地区内の高齢者施設への訪問診療とスタッフへの口腔ケア指導、摂食嚥下指導を実施した。 (2) 在宅患者への訪問診療の実施等 在宅高齢者への訪問診療を実施した。 他の医療機関と連携し、摂食嚥下指導等にも積極的に取り組んだ。 (3) 障害児（者）への歯科診療 障害児（者）への集中治療にも積極的に取り組んだ。 (4) 仮設住宅歯科医相談事業への協力 歯科医師会員として、仮設住宅医相談事業に従事し、障害者施設での歯科検診及び歯科相談を実施した。																																	
成 果		H24年6月から診療を開始し、これまで雄勝地区外で診療を受けざるを得なかった患者の利便性が向上した。 訪問診療を実施することにより、これまで歯科治療がなかなか受けられずにいた寝たきり等の高齢者の口腔環境が向上した。 <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>主な指標項目</th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>診療日数</td> <td>153日</td> <td>203日</td> <td>200日</td> </tr> <tr> <td>延診療者数</td> <td>2,060人</td> <td>1,785人</td> <td>1,543人</td> </tr> <tr> <td>1日当たりの診療者数</td> <td>13.46人</td> <td>8.79人</td> <td>7.71人</td> </tr> <tr> <td>診療報酬収入</td> <td>16,136,428円</td> <td>13,003,521円</td> <td>11,074,295円</td> </tr> <tr> <td>診療単価</td> <td>7,833円</td> <td>7,285円</td> <td>7,177円</td> </tr> <tr> <td>各種検診等収入</td> <td>369,962円</td> <td>180,000円</td> <td>132,000円</td> </tr> </tbody> </table>						主な指標項目	H24	H25	H26	診療日数	153日	203日	200日	延診療者数	2,060人	1,785人	1,543人	1日当たりの診療者数	13.46人	8.79人	7.71人	診療報酬収入	16,136,428円	13,003,521円	11,074,295円	診療単価	7,833円	7,285円	7,177円	各種検診等収入	369,962円	180,000円	132,000円
主な指標項目	H24	H25	H26																																
診療日数	153日	203日	200日																																
延診療者数	2,060人	1,785人	1,543人																																
1日当たりの診療者数	13.46人	8.79人	7.71人																																
診療報酬収入	16,136,428円	13,003,521円	11,074,295円																																
診療単価	7,833円	7,285円	7,177円																																
各種検診等収入	369,962円	180,000円	132,000円																																
成果に係る評価		雄勝地区唯一の歯科診療所として、地区内に居住する住民の医療、健康面の不安を解消し、地域の復興と今後の定住促進に寄与できる。 高齢化率が高く、交通弱者の多い当地区において、訪問診療の必要性が高まっている。また、地区内の高齢者施設と連携し、高齢者の食環境の向上に取り組んでいる。																																	
(単位：円)																																			
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																																
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																													
	17,076,254	13,015,767	8,595,000		4,420,767																														

予算科目	4 款	衛生費	総合計画	第 章		復興計画	()																																																			
	1 項	保健衛生費		第 節			()																																																			
	7 目	診療所費		()			()																																																			
実施計画掲載ページ			中 事 業	夜間急患センター費																																																						
事業コード			事 業 名	夜間急患センター運営事業																																																						
目的及び事業内容		<p>夜間における一次救急医療を行うことで、市民が安心して生活できる環境を整え、市民の健康の増進を図る。</p> <p>1 東日本大震災の津波により全壊し機能を失った石巻市夜間急患センターの代替施設である「仮設石巻市夜間急患センター」において診療を実施</p> <p>2 石巻市医師会、桃生郡医師会及び東北大学病院等の協力により年間を通して内科、外科、小児科の診療を行う。なお、夜間診療に加え、月に2、3回、小児科の休日当番医（昼間）の診療も実施</p>																																																								
取組実績		<p>1 診療科目及び診療時間</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>診療科目</th> <th>診療時間</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">内科・外科</td> <td>月～土曜日</td> <td>午後6時から翌朝7時まで</td> </tr> <tr> <td>日曜日・祝日</td> <td>午後6時から翌朝6時まで</td> </tr> <tr> <td>年末年始（12/29～1/3）</td> <td>午後6時から翌朝7時まで</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">小児科</td> <td>月～金曜日</td> <td>午後7時から午後10時まで</td> </tr> <tr> <td>土曜日</td> <td>午後6時から翌朝7時まで</td> </tr> <tr> <td>日曜日・祝日</td> <td>午後6時から翌朝6時まで</td> </tr> <tr> <td>年末年始（12/29～1/3）</td> <td>午後6時から翌朝7時まで</td> </tr> <tr> <td>休日当番</td> <td>日曜日・祝日</td> <td>36回</td> <td>午前9時から午後5時まで</td> </tr> </tbody> </table> <p>2 診療体制 常勤 医師2人（所長1人・副所長1人）、看護師 17人、診療放射線技師 3人、事務長 1人、事務職 2人 非常勤 医師 石巻市医師会、桃生郡医師会及び東北大学病院等からの派遣 日本小児科学会からの派遣（県・医療人材確保事業） 薬剤師 石巻市薬剤師会からの派遣</p>							診療科目	診療時間	内科・外科	月～土曜日	午後6時から翌朝7時まで	日曜日・祝日	午後6時から翌朝6時まで	年末年始（12/29～1/3）	午後6時から翌朝7時まで	小児科	月～金曜日	午後7時から午後10時まで	土曜日	午後6時から翌朝7時まで	日曜日・祝日	午後6時から翌朝6時まで	年末年始（12/29～1/3）	午後6時から翌朝7時まで	休日当番	日曜日・祝日	36回	午前9時から午後5時まで																												
診療科目	診療時間																																																									
内科・外科	月～土曜日	午後6時から翌朝7時まで																																																								
	日曜日・祝日	午後6時から翌朝6時まで																																																								
	年末年始（12/29～1/3）	午後6時から翌朝7時まで																																																								
小児科	月～金曜日	午後7時から午後10時まで																																																								
	土曜日	午後6時から翌朝7時まで																																																								
	日曜日・祝日	午後6時から翌朝6時まで																																																								
	年末年始（12/29～1/3）	午後6時から翌朝7時まで																																																								
休日当番	日曜日・祝日	36回	午前9時から午後5時まで																																																							
成果		<p>急病患者等の一次救急医療施設として夜間診療を行うことにより、市民の不安解消、安心して生活できる環境及び健康増進が図られた。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>主な指標項目</th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>診療日数</td> <td>365日</td> <td>365日</td> <td>365日</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">延診療者数</td> <td>内 科</td> <td>3,016人</td> <td>3,407人</td> <td>3,512人</td> </tr> <tr> <td>外 科</td> <td>1,195人</td> <td>1,400人</td> <td>1,396人</td> </tr> <tr> <td>小 児 科</td> <td>4,524人</td> <td>5,046人</td> <td>6,082人</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>8,735人</td> <td>9,853人</td> <td>10,990人</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">1日当たりの診療者数</td> <td>内 科</td> <td>8.26人</td> <td>9.33人</td> <td>9.62人</td> </tr> <tr> <td>外 科</td> <td>3.27人</td> <td>3.84人</td> <td>3.82人</td> </tr> <tr> <td>小 児 科</td> <td>12.39人</td> <td>13.82人</td> <td>16.66人</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>23.92人</td> <td>26.99人</td> <td>30.11人</td> </tr> <tr> <td>診療報酬収入</td> <td>68,081,710円</td> <td>74,590,233円</td> <td>86,231,542円</td> </tr> <tr> <td>診療単価</td> <td>7,794円</td> <td>7,570円</td> <td>7,846円</td> </tr> </tbody> </table> <p>※小児科休日当番医を含む。</p>							主な指標項目	H24	H25	H26	診療日数	365日	365日	365日	延診療者数	内 科	3,016人	3,407人	3,512人	外 科	1,195人	1,400人	1,396人	小 児 科	4,524人	5,046人	6,082人	計	8,735人	9,853人	10,990人	1日当たりの診療者数	内 科	8.26人	9.33人	9.62人	外 科	3.27人	3.84人	3.82人	小 児 科	12.39人	13.82人	16.66人	計	23.92人	26.99人	30.11人	診療報酬収入	68,081,710円	74,590,233円	86,231,542円	診療単価	7,794円	7,570円	7,846円
主な指標項目	H24	H25	H26																																																							
診療日数	365日	365日	365日																																																							
延診療者数	内 科	3,016人	3,407人	3,512人																																																						
	外 科	1,195人	1,400人	1,396人																																																						
	小 児 科	4,524人	5,046人	6,082人																																																						
	計	8,735人	9,853人	10,990人																																																						
1日当たりの診療者数	内 科	8.26人	9.33人	9.62人																																																						
	外 科	3.27人	3.84人	3.82人																																																						
	小 児 科	12.39人	13.82人	16.66人																																																						
	計	23.92人	26.99人	30.11人																																																						
診療報酬収入	68,081,710円	74,590,233円	86,231,542円																																																							
診療単価	7,794円	7,570円	7,846円																																																							
成果に係る評価		<p>年々、患者数は増加しているが、依然として震災前の6～7割程度に留まっている。石巻赤十字病院へ患者が集中している状況に大きな変動はなく、以前のような患者バランスに近づけることが引き続き求められている。</p> <p>地域で唯一の夜間における初期救急医療機関である当センターの運営を継続していくため、医師派遣の確保について関係機関との協力体制を維持していく必要がある。また、H28年度に石巻赤十字病院敷地内に建設される新センターは、立地条件からより広域的な施設になることが想定されており、運営費負担について近隣自治体と協議を進めていくこととしている。</p>																																																								
予算の執行状況		<p style="text-align: right;">（単位：円）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">予算額</th> <th rowspan="2">決算額</th> <th colspan="4">決算額の財源内訳</th> </tr> <tr> <th>国（県）支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>172,231,753</td> <td>169,462,139</td> <td>3,479,000</td> <td></td> <td>88,905,862</td> <td>77,077,277</td> </tr> </tbody> </table>							予算額	決算額	決算額の財源内訳				国（県）支出金	地方債	その他	一般財源	172,231,753	169,462,139	3,479,000		88,905,862	77,077,277																																		
予算額	決算額	決算額の財源内訳																																																								
		国（県）支出金	地方債	その他	一般財源																																																					
172,231,753	169,462,139	3,479,000		88,905,862	77,077,277																																																					

予算科目	4 款	衛生費	総合計画	第 章		復興計画	(2)	市民の不安を解消し、これまでの暮らしを取り戻す																								
	1 項	保健衛生費		第 節			(1)	迅速な生活・健康支援と福祉・医療の確保																								
	8 目	東日本大震災関係費		()			(2)	被災者の健康支援																								
実施計画掲載ページ		P155	中 事 業	各種検診等震災関係費																												
事業コード		002-102-002-00364	事 業 名	2次避難者健診・予防接種費用助成事業																												
目的及び事業内容		<p>本市が実施している各種健（検）診及び予防接種を東日本大震災により被災した者が、避難先の市町村の医療機関等で自己負担により受診・接種した場合、本市が医師会等と契約している金額を上限として助成する。これにより、被災した市民の経済的負担を軽減するとともに、健康増進を図る。</p>																														
取組実績		<p>本庁健康推進課及び各総合支所保健福祉課の窓口で申請を受付した。また、郵送による申請も受付した。</p> <p>1 東日本大震災により住家が全半壊又はこれに準ずる世帯において、他の市町村へ一時的に避難した方が自己負担により検診又は予防接種を受けた場合、本市が医師会等と契約している金額を上限として償還払いし、市民の経済的負担の軽減により検診を受けやすい環境を提供した。</p> <p>2 対象となる予防接種 (1) 子どもの予防接種 BCG、三種混合、二種混合、麻しん風しん、日本脳炎、ヒブ、小児用肺炎球菌、水痘、おたふくぜ、子宮頸がん (2) 65歳以上の方の予防接種 高齢者インフルエンザ、肺炎球菌（助成1回のみ）</p>																														
成果		<p>被災した市民の経済的負担を軽減するとともに、健康増進に寄与した。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>項 目</th> <th>助成件数</th> <th>実申請件数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">H25</td> <td>予防接種</td> <td>68件</td> <td rowspan="4">73件</td> </tr> <tr> <td>がん検診等</td> <td>13件</td> </tr> <tr> <td>結核検診</td> <td>5件</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>86件</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">H26</td> <td>予防接種</td> <td>65件</td> <td rowspan="4">64件</td> </tr> <tr> <td>がん検診等</td> <td>9件</td> </tr> <tr> <td>結核検診</td> <td>3件</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>77件</td> </tr> </tbody> </table>							区分	項 目	助成件数	実申請件数	H25	予防接種	68件	73件	がん検診等	13件	結核検診	5件	計	86件	H26	予防接種	65件	64件	がん検診等	9件	結核検診	3件	計	77件
区分	項 目	助成件数	実申請件数																													
H25	予防接種	68件	73件																													
	がん検診等	13件																														
	結核検診	5件																														
	計	86件																														
H26	予防接種	65件	64件																													
	がん検診等	9件																														
	結核検診	3件																														
	計	77件																														
成果に係る評価		<p>被災者の生活再建の進展とともに件数は減少するが、避難者の健康維持のため必要な事業であり、今後も本事業について周知を図る。</p>																														
予算の執行状況		<p style="text-align: right;">（単位：円）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">予算額</th> <th rowspan="2">決算額</th> <th colspan="4">決算額の財源内訳</th> </tr> <tr> <th>国（県）支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1,100,000</td> <td>291,449</td> <td></td> <td></td> <td>291,449</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>							予算額	決算額	決算額の財源内訳				国（県）支出金	地方債	その他	一般財源	1,100,000	291,449			291,449									
予算額	決算額	決算額の財源内訳																														
		国（県）支出金	地方債	その他	一般財源																											
1,100,000	291,449			291,449																												

予算科目	4 款	衛生費	総合計画	第 章		復興計画	()																									
	1 項	保健衛生費		第 節			()																									
	8 目	東日本大震災関係費		()			()																									
実施計画掲載ページ			中 事 業	各種検診等震災関係費																												
事業コード			事 業 名	被災者特別健診事業																												
目的及び事業内容			<p>特定健診・保健指導の対象となっていない18歳から39歳までの市民に対し、基本健康診査及び詳細健康診査を実施することにより、東日本大震災後の生活環境の変化等による健康状態の悪化を早期に発見・予防し、市民の健康的な生活の実現を図る。</p>																													
取組実績			<p>18歳から39歳までの市民の方で健診を受ける機会のない方を対象に、基本健診及び詳細健診を実施し、市民の自主的な健康づくりの活動支援を推進した。</p> <p>1 申込み希望は、市報掲載にて周知を行い電話にて受付を実施した。また、乳幼児健診等のあらゆる機会をとらえて受診勧奨を行った。</p> <p>2 受診者数 641人 (基本健診 641人、詳細健診 577人)</p> <p>3 受診しやすい会場の確保 (健康診査事業と併せて調整実施)</p> <p>(1) 本庁地区 市内の医療機関において個別健診を実施</p> <p>(2) 総合支所 各総合支所地域の保健センターや集会所を確保し集団健診を実施</p>																													
成 果			<p>市民の健康促進が図られた。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>受診者数</th> <th>基本健診</th> <th>詳細健診</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">H25</td> <td>個別健診</td> <td>362人</td> <td>315人</td> </tr> <tr> <td>集団健診</td> <td>168人</td> <td>168人</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>530人</td> <td>483人</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">H26</td> <td>個別健診</td> <td>407人</td> <td>343人</td> </tr> <tr> <td>集団健診</td> <td>234人</td> <td>234人</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>641人</td> <td>577人</td> </tr> </tbody> </table>						区分	受診者数	基本健診	詳細健診	H25	個別健診	362人	315人	集団健診	168人	168人	合 計	530人	483人	H26	個別健診	407人	343人	集団健診	234人	234人	合 計	641人	577人
区分	受診者数	基本健診	詳細健診																													
H25	個別健診	362人	315人																													
	集団健診	168人	168人																													
	合 計	530人	483人																													
H26	個別健診	407人	343人																													
	集団健診	234人	234人																													
	合 計	641人	577人																													
成果に係る評価			<p>様々な機会をとらえて周知した結果、受診者数が増加した。今後も健診の必要性を周知し受診者数の増加を図る。</p>																													
(単位：円)																																
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																													
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																										
	6,434,000	6,432,701	6,432,000			701																										

予算科目	4 款	衛生費	総合計画	第 章		復興計画	(2)	市民の不安を解消し、これまでの暮らしを取り戻す																						
	1 項	保健衛生費		第 節			(1)	迅速な生活・健康支援と福祉・医療の確保																						
	8 目	東日本大震災関係費		()			(1)	被災者への生活支援																						
実施計画掲載ページ		P154	中 事 業	包括ケアセンター推進事業費																										
事業コード		002-101-004-00889	事 業 名	包括ケアセンター運営事業																										
目的及び事業内容		<p>「地域包括ケアシステム」を市内全域に展開していくためのモデルケースとして、市内最大規模の仮設住宅団地を抱える開成・南境地区に包括ケアセンターを設置し、主に高齢者の健康・福祉課題の総括や多職種連携による個別ケース支援を実践しながら、高齢者等の健康・福祉課題の共有・解決を図る。</p>																												
取組実績		<p>1 保健コーディネーター事業と「開成・南境地区のことを考える会議」の実施 H26年度から開成・南境地区の仮設住宅を訪問する地域生活支援員の相談窓口としての「保健コーディネーター」の役割を担うことで、個別の問題をおし各関係機関との連携を図った。 また、関係機関との情報共有や地域課題を検討する場として「開成・南境地区のことを考える会議」を立ち上げた。</p> <p>2 ラジオ体操・健康相談会・健康づくり教室等の実施 閉じこもりの方が一人でも気軽に戸外に出てくることを目的に、ラジオ体操を実施し、体操終了後には、お互いの情報交換の場となるようサロニックな時間を設定している。 また、生活不活発病や認知症など、参加者が関心のあるテーマを題材に、市内で活動している各団体や開成・南境地区で活動する地域包括支援センター等の協力の下、各相談会を実施している。 さらに、次世代型の地域包括ケアへの取り組みとして、夏休みや冬休み期間中の仮設住宅の子どもたちの外出機会減少に伴う健康被害などの予防と、日中室内にいる高齢者の閉じこもりや運動不足などに対処するために包括ケアセンターを開放して、日中の居場所の提供を行い、共生型の支援プログラムをモデル的に実施した。</p>																												
成 果		<p>1 個別の相談窓口になることで、地域の中での問題のカテゴリーを把握することができ、多職種による活動内容を確認しながら、それぞれの役割の中での活動ができた。 さらに、地域の課題についても、共通理解を持ちながら検討を進めることができた。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">事 業 名</th> <th colspan="2">相談件数・実施回数</th> </tr> <tr> <th>H25</th> <th>H26</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>保健コーディネーター事業</td> <td>-</td> <td>97件</td> </tr> <tr> <td>開成・南境地区のことを考える会議</td> <td>-</td> <td>5回</td> </tr> </tbody> </table> <p>2 ラジオ体操・健康相談会・健康づくり教室の開催回数と参加者数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">事 業 名</th> <th colspan="2">開催回数(参加者数)</th> </tr> <tr> <th>H25</th> <th>H26</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ラ ジ オ 体 操</td> <td>112回 (877人)</td> <td>423回 (2,276人)</td> </tr> <tr> <td>健康相談会・健康づくり教室</td> <td>-</td> <td>15回 (191人)</td> </tr> </tbody> </table>							事 業 名	相談件数・実施回数		H25	H26	保健コーディネーター事業	-	97件	開成・南境地区のことを考える会議	-	5回	事 業 名	開催回数(参加者数)		H25	H26	ラ ジ オ 体 操	112回 (877人)	423回 (2,276人)	健康相談会・健康づくり教室	-	15回 (191人)
事 業 名	相談件数・実施回数																													
	H25	H26																												
保健コーディネーター事業	-	97件																												
開成・南境地区のことを考える会議	-	5回																												
事 業 名	開催回数(参加者数)																													
	H25	H26																												
ラ ジ オ 体 操	112回 (877人)	423回 (2,276人)																												
健康相談会・健康づくり教室	-	15回 (191人)																												
成果に係る評価		<p>1 本事業は、個別ケース支援を実践しながら、地域課題の共有・解決を図るという段階的な取組となっている。 H26年度においては、「保健コーディネーター」の役割を担うことで、仮設住宅を巡回している地域生活支援員からの相談に対応していく中で、各関係機関との連携を深めていくことができた。 また、多職種連携をするに当たっても、様々な団体や職種が関わることで、お互いを知る必要性に迫られたこともあり、「開成・南境地区のことを考える会議」を立ち上げたことにより、個別ケースの検討から地域課題の検討へと内容を深めることができた。</p> <p>2 閉じこもり防止のためラジオ体操・健康相談会・健康づくり教室を実施することで、閉じこもり防止はもとより、健康意識の醸成や地域包括ケアの啓発の場面にもなった。 また、復興住宅への移行が始まる時期でもあり、情報交換を密に行えた。 さらには、集団場面での活動を通し、地域リーダー育成への一助となった。</p>																												
(単位：円)																														
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																											
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																								
	26,304,000	9,631,544	3,687,544			5,944,000																								

予算科目	4 款	衛生費	総合計画	第 章	復興計画	(1)	みんなで築く災害に強いまちづくり																																																																																																		
	1 項	保健衛生費		第 節		(3)	減災まちづくりの推進																																																																																																		
	8 目	東日本大震災関係費		()		(3)	新エネルギー等の活用																																																																																																		
実施計画掲載ページ	P147		中 事 業	環境政策震災関係費																																																																																																					
事業コード	001-303-001-00349	事 業 名	太陽光発電等普及促進事業〔復興基金〕																																																																																																						
目的及び事業内容	<p>自然エネルギーの利用を促進することにより、二酸化炭素の排出を抑制し、地球温暖化の防止に資するとともに、市民の環境に対する意識の高揚を図るため、太陽光発電システム、定置用リチウムイオン蓄電池、エネルギー管理システム（HEMS）を設置した者に対し、予算の範囲内で補助金を交付する。</p>																																																																																																								
取 組 実 績	<p>■事業開始年度 H21年度 各年度の取組実績 ・ H24年度 H24年6月1日から受付を開始し、11月10日で当初予算額に達した。 補正予算を組み、H25年1月30日から受付を再開したが、3月22日で補正予算額に達したため受付を終了した。 ・ H25年度 H25年5月20日から受付を開始し、H26年3月28日で予算額に達したため、受付を終了した。補正予算を組み、7月29日から蓄電池及びHEMSも追加した。 ・ H26年度 H26年5月20日から受付を開始し、H27年3月31で受付を終了した。</p>																																																																																																								
成 果	<p>H26年度の補助金の交付額は、個人住宅は対象設備の太陽電池の最大出力に1キロワット当たり2万円を乗じて得た金額（上限8万円）とし、事業所は対象設備の太陽電池の最大出力に1キロワット当たり2万円を乗じて得た金額（上限20万円）とした。</p> <p>交付実績は下表のとおり。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">予算額</th> <th colspan="4">H24年度</th> <th colspan="4">H25年度</th> </tr> <tr> <th>個人</th> <th>事業所</th> <th>個人</th> <th>事業所</th> <th>個人</th> <th>事業所</th> <th>蓄電池</th> <th>HEMS</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>交付対象</td> <td>485件</td> <td>1件</td> <td>720件</td> <td>1件</td> <td>30件</td> <td>46件</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>交付金額</td> <td>44,942,000円</td> <td>250,000円</td> <td>55,549,000円</td> <td>256,000円</td> <td>2,444,000円</td> <td>920,000円</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>交付合計額</td> <td colspan="2">45,192,000円</td> <td colspan="2">55,805,000円</td> <td colspan="2">2,444,000円</td> <td colspan="2">920,000円</td> </tr> <tr> <td>最高出力kW数</td> <td colspan="2">2,165.71kW</td> <td colspan="2">3,301.8kW</td> <td colspan="2">-</td> <td colspan="2">-</td> </tr> <tr> <td>CO2削減効果</td> <td colspan="2">1,245.30t-co2/年</td> <td colspan="2">2,082.51t-co2/年</td> <td colspan="2">-</td> <td colspan="2">-</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">予算額</th> <th colspan="4">H26年度</th> </tr> <tr> <th>個人</th> <th>事業所</th> <th>蓄電池</th> <th>HEMS</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>交付対象</td> <td>535件</td> <td>2件</td> <td>37件</td> <td>61件</td> </tr> <tr> <td>交付金額</td> <td>39,953,000円</td> <td>156,000円</td> <td>3,248,000円</td> <td>1,220,000円</td> </tr> <tr> <td>交付合計額</td> <td colspan="2">40,109,000円</td> <td colspan="2">3,248,000円</td> <td colspan="2">1,220,000円</td> </tr> <tr> <td>最高出力kW数</td> <td colspan="2">2,453.61kW</td> <td colspan="2">-</td> </tr> <tr> <td>CO2削減効果</td> <td colspan="2">1,524.33t-co2/年</td> <td colspan="2">-</td> </tr> </tbody> </table>							予算額	H24年度				H25年度				個人	事業所	個人	事業所	個人	事業所	蓄電池	HEMS	交付対象	485件	1件	720件	1件	30件	46件			交付金額	44,942,000円	250,000円	55,549,000円	256,000円	2,444,000円	920,000円			交付合計額	45,192,000円		55,805,000円		2,444,000円		920,000円		最高出力kW数	2,165.71kW		3,301.8kW		-		-		CO2削減効果	1,245.30t-co2/年		2,082.51t-co2/年		-		-		予算額	H26年度				個人	事業所	蓄電池	HEMS	交付対象	535件	2件	37件	61件	交付金額	39,953,000円	156,000円	3,248,000円	1,220,000円	交付合計額	40,109,000円		3,248,000円		1,220,000円		最高出力kW数	2,453.61kW		-		CO2削減効果	1,524.33t-co2/年		-	
予算額	H24年度				H25年度																																																																																																				
	個人	事業所	個人	事業所	個人	事業所	蓄電池	HEMS																																																																																																	
交付対象	485件	1件	720件	1件	30件	46件																																																																																																			
交付金額	44,942,000円	250,000円	55,549,000円	256,000円	2,444,000円	920,000円																																																																																																			
交付合計額	45,192,000円		55,805,000円		2,444,000円		920,000円																																																																																																		
最高出力kW数	2,165.71kW		3,301.8kW		-		-																																																																																																		
CO2削減効果	1,245.30t-co2/年		2,082.51t-co2/年		-		-																																																																																																		
予算額	H26年度																																																																																																								
	個人	事業所	蓄電池	HEMS																																																																																																					
交付対象	535件	2件	37件	61件																																																																																																					
交付金額	39,953,000円	156,000円	3,248,000円	1,220,000円																																																																																																					
交付合計額	40,109,000円		3,248,000円		1,220,000円																																																																																																				
最高出力kW数	2,453.61kW		-																																																																																																						
CO2削減効果	1,524.33t-co2/年		-																																																																																																						
成果に係る評価	<p>H26年度は、昨年度に引き続き震災後の再生可能エネルギーへの関心の高まりが見られたことから、500件を超える申請があり、年間1,524.33tの二酸化炭素の削減効果が図られた。 また、昨年度から補助対象に追加した蓄電池及びHEMSについては、申請者が昨年度に比べ増加し、補助金を交付することにより電力の効率的な使用を促進することができた。</p>																																																																																																								
予算の執行状況	(単位：円)																																																																																																								
予算額	49,000,000	決算額	決算額の財源内訳																																																																																																						
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																																																																																																			
		44,577,000			44,577,000																																																																																																				

予算科目	4 款	衛生費	総合計画	第 章	復興計画	(1)	みんなで築く災害に強いまちづくり
	1 項	保健衛生費		第 節		(1)	新たな防災体制の構築
	8 目	東日本大震災関係費		()		(3)	防災対策の見直し
実施計画掲載ページ	P115		小 事 業	環境放射線対策費			
事業コード	001-103-005-00300	事 業 名	放射線情報公開事業				
目的及び事業内容	<p>市ホームページに市内の小・中学校、幼稚園、保育所等の放射線量率の測定結果を掲載し、市民の不安解消に努める。また、児童・生徒が感じている疑問や不安に対して直接的に答えるため、放射線教室等を開催する。</p>						
取 組 実 績	<p>東京電力福島第一原子力発電所の事故による放射線量に対する市民の関心・不安に対応するため、市内166か所の測定地点の放射線量率の測定結果を公表するとともに、児童・生徒向けに放射線・放射線に関する教室と、環境保全リーダーを対象にフォローアップ講座を開催した。</p> <p>1 市ホームページ掲載実績・・・166か所の測定結果を定期的に更新し掲載 2 放射線教室開催実績・・・4校（高等学校1校、中学校2校、小学校1校：234人） 内訳 石巻工業高等学校1・2年生・職員：74人 飯野川中学校3年生・職員：42人 山下中学校2年生・職員：104人 大川小学校5・6年生・職員：14人 3 環境保全リーダー フォローアップ講座・・・環境保全リーダー 25名 講演「放射線の基礎 ～環境や食品への放射能の影響～」 講師：東京工業大学放射線総合センター 助教 富田悟 氏</p>						
成 果	<p>東京電力福島第一原子力発電所事故に対応するため空間放射線量の定期的な測定を行った結果、測定値は基準値を下回り安定していることを確認できた。加えて、測定結果を定期的に市ホームページで公表することで、市民の不安を払拭できた。 また、放射線教室等の開催により放射線に関する正しい知識の普及・啓発が図られた。</p>						
成果に係る評価	<p>市民の放射線に対する不安を解消するとともに、風評被害の軽減につながった。</p>						
予算の執行状況	(単位：円)						
予算額	3,118,000	決算額	決算額の財源内訳				
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源	
		2,946,841	2,704,467			242,374	

予算科目	4 款	衛生費	総合計画	第 章	復興計画	(2)	市民の不安を解消し、これまでの暮らしを取り戻す														
	1 項	保健衛生費		第 節		(5)	生活環境の整備														
	8 目	東日本大震災関係費		()		(2)	震災に係る犠牲者の哀悼施設の整備														
実施計画掲載ページ	P167		中 事 業	新墓地整備事業費																	
事業コード	002-502-001-00410	事業名	新墓地建設事業〔復興交付金〕																		
目的及び事業内容	<p>社会福祉の観点から墓地は必要不可欠な施設であり、宗教・宗派の違いを問わず、平等・安価・公平な墓地を市民に提供することは地方自治体に課せられた責務である。本市においては、石巻霊園の墓地建設が平成23年度で完了したため、新たな墓地建設を推進し、市民の墓地需要に継続して対応するため事業を実施する。</p>																				
取組実績	<p>1 新墓地建設事業</p> <p>(1) 建設予定地に係る調査・測量・設計等委託 工期 H24年8月2日からH25年8月30日</p> <p>(2) 建設工事の着工 工期 H26年3月21日からH28年3月30日 (H25年度～H27年度継続費)</p> <p>事業箇所 石巻市南境字大衛山ほか1字地内 造成面積 39,358㎡</p> <p>施設の概要 ①一般墓所 1,717基 ②個別集合墓所 363基 ③納骨堂 1棟(最大495体納骨)</p> <p>※供用開始予定 H28年度～</p>																				
成 果	<p>建設工事が着工し、平成26年度末において、敷地造成がほぼ完了した。建設工事の実施により新墓地建設事業が促進された。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th colspan="2">活動指標 事業進捗率(%)</th> </tr> <tr> <th>目標値</th> <th>実績等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H24</td> <td></td> <td>1.0</td> </tr> <tr> <td>H25</td> <td></td> <td>2.7</td> </tr> <tr> <td>H26</td> <td></td> <td>58.7</td> </tr> </tbody> </table>							区分	活動指標 事業進捗率(%)		目標値	実績等	H24		1.0	H25		2.7	H26		58.7
区分	活動指標 事業進捗率(%)																				
	目標値	実績等																			
H24		1.0																			
H25		2.7																			
H26		58.7																			
成果に係る評価	<p>工事は順調に進んでおり、H28年度の供用開始を目指し、継続して造成等工事を実施する。</p>																				
予算の執行状況	(単位：円)																				
予算の執行状況	予算額(継続費) (平成26年度分)	決算額	決算額の財源内訳																		
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源															
	1,394,000,000	1,074,700,000			576,039,000	498,661,000															

予算科目	4 款	衛生費	総合計画	第 章	復興計画	(2)	市民の不安を解消し、これまでの暮らしを取り戻す																	
	1 項	保健衛生費		第 節		(1)	迅速な生活・健康支援と福祉・医療の確保																	
	8 目	東日本大震災関係費		()		(4)	地域医療の復旧・復興																	
実施計画掲載ページ	P158		中 事 業	寄磯診療所建設事業費																				
事業コード	002-104-001-00378	事業名	寄磯診療所整備事業〔復興交付金・復興基金〕																					
目的及び事業内容	<p>東日本大震災により全壊し機能を喪失した寄磯診療所を再建することで無医地区を解消し、地域住民が安心して生活できるよう、へき地医療体制を確立する。</p>																							
取組実績	<p>1 寄磯診療所補償費積算委託 工期(履行期間) H26年7月4日 ～ H26年9月30日</p> <p>2 寄磯診療所新築工事設計業務(実施設計)委託 工期(履行期間) H26年12月22日 ～ H27年5月22日</p> <p>3 寄磯診療所用地造成工事 工期(履行期間) H26年12月22日 ～ H27年 4月30日</p> <p>4 寄磯診療所建設用地購入 用地取得面積 1,169.0㎡</p>																							
成 果	<p>寄磯診療所再建整備のための用地取得、設計等に取り組み、建設の推進が図られた。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th rowspan="2">事業費(円)</th> <th rowspan="2">決算額(円)</th> <th colspan="2">事業の進捗率(%)</th> </tr> <tr> <th>目標値</th> <th>実績等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H26</td> <td>16,412,424</td> <td>6,549,864</td> <td>35.1</td> <td>8.7</td> </tr> <tr> <td>H27</td> <td>59,000,000 うち建設工事 54,000千円 うち医療機器 5,000千円</td> <td>—</td> <td>100.0</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table>							区分	事業費(円)	決算額(円)	事業の進捗率(%)		目標値	実績等	H26	16,412,424	6,549,864	35.1	8.7	H27	59,000,000 うち建設工事 54,000千円 うち医療機器 5,000千円	—	100.0	—
区分	事業費(円)	決算額(円)	事業の進捗率(%)																					
			目標値	実績等																				
H26	16,412,424	6,549,864	35.1	8.7																				
H27	59,000,000 うち建設工事 54,000千円 うち医療機器 5,000千円	—	100.0	—																				
成果に係る評価	<p>診療所用地造成工事において、土地の造成に時間を要したこと及び診療所建設・運営に際し、支障となる立木の伐採等の追加工事により、翌年度への繰越事業となったことからH26年度の進捗率が低調となった。 H27年度内の開所に向け、円滑な事業の執行管理に努める。</p>																							
予算の執行状況	(単位：円)																							
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																					
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																		
	20,600,000	6,549,864			5,240,000	1,309,864																		

予算科目	4 款	衛生費	総合計画	復興計画	(2)	市民の不安を解消し、これまでの暮らしを取り戻す																					
	1 項	保健衛生費			(1)	迅速な生活・健康支援と福祉・医療の確保																					
	8 目	東日本大震災関係費			(4)	地域医療の復旧・復興																					
実施計画掲載ページ	P158		中 事 業	雄勝診療所建設事業費																							
事業コード	002-104-001-00379		事 業 名	雄勝診療所施設整備事業〔復興交付金〕																							
目的及び事業内容	東日本大震災により石巻市立雄勝病院や民間診療所が全壊した雄勝地区に雄勝診療所を建設することで無医地区を解消し、地域住民が安心して生活できるよう、へき地医療体制を確立する。																										
取組実績	1 雄勝診療所用地造成実施設計業務委託 工期（履行期間） H26年 7月 8日 ～ H26年11月28日 2 雄勝診療所基本計画策定業務委託 工期（履行期間） H26年 7月28日 ～ H26年10月31日 3 雄勝診療所地質調査業務委託 工期（履行期間） H26年12月19日 ～ H27年 6月30日 4 雄勝診療所基本・実施設計業務委託 工期（履行期間） H26年12月24日 ～ H27年 9月30日 5 雄勝診療所用地造成工事 工期（履行期間） H26年12月20日 ～ H27年 9月30日																										
成 果	雄勝診療所建設整備のための調査・設計に取り組むことにより、建設の推進が図られた。 <table border="1" style="margin: 10px auto;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th rowspan="2">事業費（円）</th> <th rowspan="2">決算額（円）</th> <th colspan="2">事業の進捗率（％）</th> </tr> <tr> <th>目標値</th> <th>実績等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H26</td> <td>69,138,211</td> <td>33,371,649</td> <td>28.9</td> <td>8.3</td> </tr> <tr> <td>H27</td> <td rowspan="2">333,280,000</td> <td>—</td> <td>64.4</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>H28</td> <td>—</td> <td>100.0</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table> ※H27、H28事業費は震災復興基本計画実施計画（H27～H29年度）による。						区分	事業費（円）	決算額（円）	事業の進捗率（％）		目標値	実績等	H26	69,138,211	33,371,649	28.9	8.3	H27	333,280,000	—	64.4	—	H28	—	100.0	—
区分	事業費（円）	決算額（円）	事業の進捗率（％）																								
			目標値	実績等																							
H26	69,138,211	33,371,649	28.9	8.3																							
H27	333,280,000	—	64.4	—																							
H28		—	100.0	—																							
成果に係る評価	造成用地地質調査業務、建築基本・実施設計業務及び用地造成工事に時間を要したことにより、翌年度への繰越事業となったことからH26年度の進捗率が低調となった。 H28年度内の開所に向け、円滑な事業の執行管理に努める。																										
予算の執行状況	（単位：円）																										
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																								
			国（県）支出金	地方債	その他	一般財源																					
	99,950,000	33,371,649	7,133,100		20,989,000	5,249,549																					

予算科目	4 款	衛生費	総合計画	第 章	復興計画	(2)	市民の不安を解消し、これまでの暮らしを取り戻す																															
	1 項	保健衛生費				(1)	迅速な生活・健康支援と福祉・医療の確保																															
	8 目	東日本大震災関係費				()	地域医療の復旧・復興																															
実施計画掲載ページ	P158		中 事 業	東部地区医療施設整備促進対策事業費																																		
事業コード	002-104-002-00888		事 業 名	東部地区医療施設整備促進事業〔復興基金〕																																		
目的及び事業内容	震災により医療体制の弱体化が進む石巻市東部地区への民間病院及び民間診療所（医科に限る）の誘致を促進し、地域医療体制の復旧復興を図るため、病院・診療所を新設する医師又は医療法人に対して、医療施設整備促進補助金（医療施設に用いる土地購入費の2分の1（上限5千万円））を交付する。																																					
取組実績	石巻市及び同医療圏における地域医療の充実と地域包括ケアの推進を目的に新渡波団地33街区へ医療施設を建設する医療法人に泉会に対し補助金を交付した。 1 医療法人仁泉会 (1) 土地購入費 91,760,000円 (2) 補助金額 45,880,000円																																					
成 果	石巻市東部地区へ病院・診療所を新設する医師又は医療法人に対して、医療施設整備促進補助金を交付することにより、地域医療体制の復旧復興が図られた。 <table border="1" style="margin: 10px auto;"> <thead> <tr> <th colspan="4">医療施設の概要（補助金申請時提出の事業計画書による）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>施設種別</td> <td>無床診療所</td> <td>通所リハビリテーション</td> <td>訪問看護</td> </tr> <tr> <td>診療科</td> <td colspan="3">内科</td> </tr> <tr> <td>所在地</td> <td colspan="3">石巻市新渡波団地 33街区</td> </tr> <tr> <td>敷地面積</td> <td colspan="3">2,958㎡</td> </tr> <tr> <td>延床面積</td> <td colspan="3">500㎡</td> </tr> <tr> <td>構造</td> <td colspan="3">木造</td> </tr> <tr> <td>開設予定時期</td> <td colspan="3">H28年春頃</td> </tr> </tbody> </table>						医療施設の概要（補助金申請時提出の事業計画書による）				施設種別	無床診療所	通所リハビリテーション	訪問看護	診療科	内科			所在地	石巻市新渡波団地 33街区			敷地面積	2,958㎡			延床面積	500㎡			構造	木造			開設予定時期	H28年春頃		
医療施設の概要（補助金申請時提出の事業計画書による）																																						
施設種別	無床診療所	通所リハビリテーション	訪問看護																																			
診療科	内科																																					
所在地	石巻市新渡波団地 33街区																																					
敷地面積	2,958㎡																																					
延床面積	500㎡																																					
構造	木造																																					
開設予定時期	H28年春頃																																					
成果に係る評価	石巻市東部地区における地域医療の復旧復興を図るために、事業活用に向けてPRに力を入れながら誘致に努める。																																					
予算の執行状況	（単位：円）																																					
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																																			
			国（県）支出金	地方債	その他	一般財源																																
	50,000,000	45,880,000			45,880,000																																	

予算科目	4 款	衛生費	総合計画	第 章		復興計画	()	
	1 項	保健衛生費		第 節			()	
	8 目	東日本大震災関係費		()			()	
実施計画掲載ページ			中 事 業		夜間急患センター震災関係費			
事業コード			事 業 名		夜間急患センター整備事業			
目的及び事業内容			東日本大震災により診療機能を喪失した夜間急患センターを石巻赤十字病院敷地内に再建し、一次から三次医療までの施設を一か所に集中させることにより、緊密な病診連携を図ることが可能となり、夜間の急病への不安を解消し、安心して生活できる医療体制を確立する。					
取 組 実 績			<p>H26年3月に策定した「石巻市夜間急患センター再建基本計画」に基づき、H26年度中に基本設計・実施設計を終了した。</p> <p>1 夜間急患センター建設工事設計業務委託 工期（履行期間） H26年8月4日 ～ H27年3月20日</p>					
成 果			<p>基本設計・実施設計が終了し、再建される石巻市夜間急患センターの概要がまとまった。</p> <p>1 施設の概要 (1) 施設の性格 一次（初期）救急医療施設 (2) 診療体制 ア 診療科目 内科・外科・小児科の3科目（診療室4室） イ 病床数 無床 (3) 建設場所 赤十字病院敷地内（石巻市蛇田字西道下71番地） (4) ア 敷地面積 630.00㎡ イ 建物面積 1階 412.51㎡ 2階 328.17㎡ 計 740.68㎡</p>					
成果に係る評価			基本設計・実施設計に基づき、建設工事を推進し、運営面での詳細について協議、調整を行い、早期に再建を図る必要がある。					
（単位：円）								
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳					
			国（県）支出金	地方債	その他	一般財源		
	41,409,000	40,240,800	30,000,000		5,927,000	4,313,800		

予算科目	4 款	衛生費	総合計画	第 章		復興計画	()																																					
	1 項	保健衛生費		第 節			()																																					
	8 目	東日本大震災関係費		()			()																																					
実施計画掲載ページ			中 事 業		石巻市立病院開成仮診療所費																																							
事業コード			事 業 名		石巻市立病院開成仮診療所運営事業																																							
目的及び事業内容			東日本大震災により被災した石巻市立病院の仮診療所として、被災者が居住する市内最大の応急仮設住宅団地付近に石巻市立病院開成仮診療所を開設し、在宅医療などの地域住民に対する医療の提供を行う。																																									
取 組 実 績			<p>1 開成仮診療所診療時間 (1) 平成26年4月1日から平成26年6月30日まで 月、水、金曜日 午前8時30分から午前11時30分まで 午後2時30分から午後4時30分まで 火、木曜日 午前8時30分から午前11時30分まで (2) 平成26年7月1日から平成27年3月31日まで 月曜日から金曜日 午前8時30分から午前11時30分まで 午後1時30分から午後4時30分まで 2 訪問診療診療時間 月曜日から金曜日 3 診療科目 内科、外科 4 診療体制 医師8人、看護師7人、薬剤師2人、放射線技師1人、臨床検査技師2人、理学療法士1人、社会福祉士1人、事務職3人 5 その他 (1) 在宅医療の実施 在宅患者への訪問診療、訪問リハビリテーション及び往診を実施した。 (2) 予防接種の実施 定期及び任意の予防接種を実施した。 (3) 健康診断の実施 各種の健康診断を実施した。 (4) その他 介護保険主治意見書、診断書を作成した。</p>																																									
成 果			<p>平成24年5月から医療を提供することにより、地域住民の疾病治療が行われ、健康増進が図られるとともに、疾病に対する不安の解消に寄与した。 また、訪問診療、往診及び訪問リハビリテーションを実施することにより、在宅医療を推進することができた。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>主な指標項目</th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>診療日数</td> <td>205日</td> <td>244日</td> <td>245日</td> </tr> <tr> <td>延診療者数</td> <td>3,305人</td> <td>6,030人</td> <td>8,059人</td> </tr> <tr> <td>1日当たりの診療者数</td> <td>16.1人</td> <td>24.7人</td> <td>32.9人</td> </tr> <tr> <td>診療報酬収入</td> <td>36,842,157円</td> <td>74,084,837円</td> <td>107,658,933円</td> </tr> <tr> <td>診療単価</td> <td>11,147円</td> <td>12,286円</td> <td>13,359円</td> </tr> <tr> <td>訪問診療件数</td> <td>110件</td> <td>587件</td> <td>1,239件</td> </tr> <tr> <td>往診件数</td> <td>17件</td> <td>100件</td> <td>167件</td> </tr> <tr> <td>訪問リハビリテーション件数</td> <td>66件</td> <td>125件</td> <td>128件</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ 平成24年度は、5月末から診療を開始した。</p>						主な指標項目	H24	H25	H26	診療日数	205日	244日	245日	延診療者数	3,305人	6,030人	8,059人	1日当たりの診療者数	16.1人	24.7人	32.9人	診療報酬収入	36,842,157円	74,084,837円	107,658,933円	診療単価	11,147円	12,286円	13,359円	訪問診療件数	110件	587件	1,239件	往診件数	17件	100件	167件	訪問リハビリテーション件数	66件	125件	128件
主な指標項目	H24	H25	H26																																									
診療日数	205日	244日	245日																																									
延診療者数	3,305人	6,030人	8,059人																																									
1日当たりの診療者数	16.1人	24.7人	32.9人																																									
診療報酬収入	36,842,157円	74,084,837円	107,658,933円																																									
診療単価	11,147円	12,286円	13,359円																																									
訪問診療件数	110件	587件	1,239件																																									
往診件数	17件	100件	167件																																									
訪問リハビリテーション件数	66件	125件	128件																																									
成果に係る評価			診療者数の増加傾向から、仮設住宅入居者を中心とした地域住民の疾病治療、健康維持等に有用な医療機関として定着している。 また、訪問診療件数が前年度比で2倍超と増加傾向が顕著となっており、在宅医療の提供体制構築に貢献した。																																									
（単位：円）																																												
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																																									
			国（県）支出金	地方債	その他	一般会計																																						
	128,284,000	123,377,568	10,410,441		112,967,127																																							

予算科目	4 款	衛生費	総合計画	第5章	心ゆたかな誇れるまち	復興計画	()																																																			
	2 項	清掃費		第2節	身近な自然や生活環境を守る		()																																																			
	1 目	清掃総務費		(3)	循環型社会を形成する		()																																																			
実施計画掲載ページ		P 88, 89		中 事 業	ごみ減量化対策費																																																					
事業コード	005-002-003-00031 005-002-003-00032	事業名	・ごみ減量容器購入費補助事業 ・再生資源集団回収報奨金交付事業																																																							
目的及び事業内容	市民のごみ減量及び資源化に対する意識高揚を図り、循環型社会形成を促進する。 1 再生資源集団回収報奨金の交付 2 生ごみ減量容器（コンポスト・EM・電気式）購入に対する補助																																																									
取組実績	市報、ホームページ等を活用し、事業の周知徹底を図った。 1 再生資源集団回収報奨金交付事業 報奨金交付額 2,517,018円 2 生ごみ減量容器購入補助事業 補助金額 187,064円																																																									
成果	資源の有効利用及びごみ減量を促進し、環境意識の高揚が図られた。 1 再生資源集団回収実施団体数等及び資源回収量 <table border="1"> <thead> <tr> <th>実施団体</th> <th>団体数</th> <th>実施回数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>子供会育成会</td><td>127団体</td><td>171回</td></tr> <tr><td>老人クラブ</td><td>46団体</td><td>70回</td></tr> <tr><td>婦人会(部)</td><td>10団体</td><td>27回</td></tr> <tr><td>町内会</td><td>14団体</td><td>84回</td></tr> <tr><td>P T A</td><td>6団体</td><td>41回</td></tr> <tr><td>保育所</td><td>7団体</td><td>46回</td></tr> <tr><td>その他</td><td>26団体</td><td>20回</td></tr> <tr><td>計</td><td>236団体</td><td>459回</td></tr> </tbody> </table> <table border="1"> <thead> <tr> <th>紙類</th> <th>ビン類</th> <th>カン類</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>791,435kg</td> <td>14,543kg</td> <td>33,028kg</td> <td>839,006kg</td> </tr> </tbody> </table> 2 生ごみ減量容器補助件数及び推計生ごみ処理量 <table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>補助基数</th> <th>推計年間生ごみ処理量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>コンポスト</td><td>7基</td><td>637kg</td></tr> <tr><td>EM発酵容器</td><td>11基</td><td>770kg</td></tr> <tr><td>電気式生ごみ処理機</td><td>6基</td><td>966kg</td></tr> <tr><td>計</td><td>24基</td><td>2,373kg</td></tr> </tbody> </table>								実施団体	団体数	実施回数	子供会育成会	127団体	171回	老人クラブ	46団体	70回	婦人会(部)	10団体	27回	町内会	14団体	84回	P T A	6団体	41回	保育所	7団体	46回	その他	26団体	20回	計	236団体	459回	紙類	ビン類	カン類	合計	791,435kg	14,543kg	33,028kg	839,006kg	区 分	補助基数	推計年間生ごみ処理量	コンポスト	7基	637kg	EM発酵容器	11基	770kg	電気式生ごみ処理機	6基	966kg	計	24基	2,373kg
実施団体	団体数	実施回数																																																								
子供会育成会	127団体	171回																																																								
老人クラブ	46団体	70回																																																								
婦人会(部)	10団体	27回																																																								
町内会	14団体	84回																																																								
P T A	6団体	41回																																																								
保育所	7団体	46回																																																								
その他	26団体	20回																																																								
計	236団体	459回																																																								
紙類	ビン類	カン類	合計																																																							
791,435kg	14,543kg	33,028kg	839,006kg																																																							
区 分	補助基数	推計年間生ごみ処理量																																																								
コンポスト	7基	637kg																																																								
EM発酵容器	11基	770kg																																																								
電気式生ごみ処理機	6基	966kg																																																								
計	24基	2,373kg																																																								
成果に係る評価	震災の影響により市民の生活環境が大きく変動し、新市街地における復興住宅への入居開始または集団移転に伴う人口の流動により、再生資源集団回収の主な実施団体である子供会や老人クラブ等の活動が大きな影響を受け、集団回収の実施回数が減少している状況である。 また、近年の生ごみ減量容器の購入数は、助成事業がスタートして14年以上経過したことにより、かなり定着浸透しているために、減少傾向にある。 しかし、家庭から出るごみの約4割は生ごみで、生ごみの70%以上は水分と言われていることから、家庭から出る生ごみの減量化対策の一環として、減量容器の購入費を一部助成することにより、生ごみの減量及び堆肥化による有効利用を促進し、啓発を図りながら循環型社会形成を推進していく必要がある。																																																									
(単位：円)																																																										
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																																																							
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																																																				
	5,354,000	2,994,768				2,994,768																																																				

予算科目	4 款	衛生費	総合計画	第5章	心ゆたかな誇れるまち	復興計画	()																
	2 項	清掃費		第1節	豊かな自然を次世代に継承する		()																
	1 目	清掃総務費		(1)	自然環境を保全する		()																
実施計画掲載ページ		P 84		中 事 業	合併処理浄化槽設置補助事業費																		
事業コード	005-001-001-00206	事業名	合併処理浄化槽設置補助事業																				
目的及び事業内容	生活排水による公共用水域の水質汚濁を防止するため、浄化槽の設置を行う方に対し、設置に係る費用の一部を予算の範囲内において補助することにより、浄化槽の整備促進を図り、生活環境の改善及び公衆衛生の向上に資することを目的とする。 (補助対象となる浄化槽：国庫補助指針等に適合する処理対象人員10人以下の浄化槽)																						
取組実績	合併処理浄化槽設置補助の実施 <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>5人槽</th> <th>7人槽</th> <th>10人槽</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>設置基数</td> <td>42基</td> <td>65基</td> <td>6基</td> <td>113基</td> </tr> <tr> <td>補助金額</td> <td>13,944,000円</td> <td>26,910,000円</td> <td>3,288,000円</td> <td>44,142,000円</td> </tr> </tbody> </table> ※ 人槽別補助金額： 5人槽 332,000円 7人槽 414,000円 10人槽 548,000円								区分	5人槽	7人槽	10人槽	計	設置基数	42基	65基	6基	113基	補助金額	13,944,000円	26,910,000円	3,288,000円	44,142,000円
区分	5人槽	7人槽	10人槽	計																			
設置基数	42基	65基	6基	113基																			
補助金額	13,944,000円	26,910,000円	3,288,000円	44,142,000円																			
成果	<table border="1"> <thead> <tr> <th>主な指標項目</th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>補助設置基数(基)</td> <td>142</td> <td>115</td> <td>113</td> </tr> </tbody> </table>								主な指標項目	H24	H25	H26	補助設置基数(基)	142	115	113							
主な指標項目	H24	H25	H26																				
補助設置基数(基)	142	115	113																				
成果に係る評価	豊かな自然環境を次世代に継承するためには、公共下水道等の集合処理施設の整備だけでは目標を達成することは困難であり、集合処理区域から外れた地域における浄化槽整備も並行して推進していくことが不可欠となっている。 平成26年度も110基を超える設置数で、浄化槽の整備を進めることができた。																						
(単位：円)																							
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																				
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																	
	44,142,000	44,142,000	14,714,000			29,428,000																	

予算科目	4 款	衛生費	総合計画	第5章	心ゆたかな誇れるまち	復興計画	()																																																														
	2 項	清掃費		第2節	身近な自然や生活環境を守る		()																																																														
	2 目	ごみ処理費		(3)	循環型社会を形成する		()																																																														
実施計画掲載ページ		P 89	中 事 業	清掃業務関係費																																																																	
事業コード		005-002-003-00033	事 業 名	ごみ収集及び資源化事業																																																																	
目的及び事業内容																																																																					
<p>一般廃棄物については、市町村が処理することとされているため、家庭系一般廃棄物の収集運搬を行うものである。また、リサイクルの推進が必要であることから、収集運搬については分別収集とし、収集後の廃棄物については中間処理を施し、再生利用可能なものについて資源化を図るものである。</p>																																																																					
取組実績																																																																					
<p>1 18分別収集の実施 家庭系のごみは、18分別により収集を行った。 収集対象及び収集回数</p> <table border="1"> <tr> <td>収集対象</td> <td>燃やせるごみ</td> <td>燃やせないごみ</td> <td>資源物</td> <td>粗大ごみ</td> <td>有害ごみ</td> </tr> <tr> <td>収集回数</td> <td>2回/週</td> <td>1回/月</td> <td>2回/月</td> <td>1回/月</td> <td>1回/月</td> </tr> <tr> <td>収集方式</td> <td>ステーション収集</td> <td>ステーション収集</td> <td>ステーション収集</td> <td>有料戸別収集</td> <td>ステーション収集</td> </tr> </table> <p>2 中間処理の実施 リサイクルが可能なものについては資源化し、循環型社会の形成を推進した。 中間処理施設及び処理対象</p> <table border="1"> <tr> <td>処理施設</td> <td>河南資源回収センター</td> <td>牡鹿クリーンセンター</td> <td>雄勝一般廃棄物処理場</td> <td>民間処理施設</td> </tr> <tr> <td>処理対象</td> <td>びん類、その他</td> <td>びん類、その他</td> <td>びん類、その他</td> <td>びん類、缶類、ペットボトル、その他</td> </tr> </table>									収集対象	燃やせるごみ	燃やせないごみ	資源物	粗大ごみ	有害ごみ	収集回数	2回/週	1回/月	2回/月	1回/月	1回/月	収集方式	ステーション収集	ステーション収集	ステーション収集	有料戸別収集	ステーション収集	処理施設	河南資源回収センター	牡鹿クリーンセンター	雄勝一般廃棄物処理場	民間処理施設	処理対象	びん類、その他	びん類、その他	びん類、その他	びん類、缶類、ペットボトル、その他																																	
収集対象	燃やせるごみ	燃やせないごみ	資源物	粗大ごみ	有害ごみ																																																																
収集回数	2回/週	1回/月	2回/月	1回/月	1回/月																																																																
収集方式	ステーション収集	ステーション収集	ステーション収集	有料戸別収集	ステーション収集																																																																
処理施設	河南資源回収センター	牡鹿クリーンセンター	雄勝一般廃棄物処理場	民間処理施設																																																																	
処理対象	びん類、その他	びん類、その他	びん類、その他	びん類、缶類、ペットボトル、その他																																																																	
成 果																																																																					
<p>一般家庭ごみとして出された全量を収集するとともに、リサイクル可能なものについては資源化し適正処理した。</p> <p>1 収集実績</p> <table border="1"> <tr> <th>区分</th> <th>収集量</th> </tr> <tr> <td>燃やせるごみ</td> <td>34,432t</td> </tr> <tr> <td>燃やせないごみ</td> <td>1,153t</td> </tr> <tr> <td>資源物</td> <td>6,032t</td> </tr> <tr> <td>粗大ごみ</td> <td>130t</td> </tr> <tr> <td>有害ごみ</td> <td>46t</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>41,793t</td> </tr> </table> <p>2 資源化実績 ※収集量には施設直接搬入分を含む。</p> <table border="1"> <tr> <th>区分</th> <th>収集量</th> <th>区分</th> <th>収集量</th> </tr> <tr> <td rowspan="6">紙類</td> <td>新聞</td> <td>1,182t</td> <td rowspan="6">ガラス類</td> <td>生びん</td> <td>142t</td> </tr> <tr> <td>雑誌</td> <td>593t</td> <td>無色透明びん</td> <td>420t</td> </tr> <tr> <td>ダンボール</td> <td>956t</td> <td>茶色びん</td> <td>549t</td> </tr> <tr> <td>牛乳パック</td> <td>4t</td> <td>その他色びん</td> <td>226t</td> </tr> <tr> <td>雑紙</td> <td>222t</td> <td>計</td> <td>1,337t</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>2,957t</td> <td>ペットボトル</td> <td>436t</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">金属類</td> <td>スチール缶</td> <td>208t</td> <td>布類</td> <td>150t</td> </tr> <tr> <td>アルミ缶</td> <td>233t</td> <td>その他</td> <td>28t</td> </tr> <tr> <td>その他金属</td> <td>237t</td> <td>合計</td> <td>5,586t</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>678t</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>									区分	収集量	燃やせるごみ	34,432t	燃やせないごみ	1,153t	資源物	6,032t	粗大ごみ	130t	有害ごみ	46t	計	41,793t	区分	収集量	区分	収集量	紙類	新聞	1,182t	ガラス類	生びん	142t	雑誌	593t	無色透明びん	420t	ダンボール	956t	茶色びん	549t	牛乳パック	4t	その他色びん	226t	雑紙	222t	計	1,337t	計	2,957t	ペットボトル	436t	金属類	スチール缶	208t	布類	150t	アルミ缶	233t	その他	28t	その他金属	237t	合計	5,586t	計	678t		
区分	収集量																																																																				
燃やせるごみ	34,432t																																																																				
燃やせないごみ	1,153t																																																																				
資源物	6,032t																																																																				
粗大ごみ	130t																																																																				
有害ごみ	46t																																																																				
計	41,793t																																																																				
区分	収集量	区分	収集量																																																																		
紙類	新聞	1,182t	ガラス類	生びん	142t																																																																
	雑誌	593t		無色透明びん	420t																																																																
	ダンボール	956t		茶色びん	549t																																																																
	牛乳パック	4t		その他色びん	226t																																																																
	雑紙	222t		計	1,337t																																																																
	計	2,957t		ペットボトル	436t																																																																
金属類	スチール缶	208t	布類	150t																																																																	
	アルミ缶	233t	その他	28t																																																																	
	その他金属	237t	合計	5,586t																																																																	
計	678t																																																																				
成果に係る評価																																																																					
<p>一般廃棄物処理については、市町村に処理責任があることから、現状のとおり全量を収集し処理できる体制を維持する必要がある。 また、震災の影響により、多くの市民の生活区域に変化があったため、今後、復興の進展による市民の定住化に伴う居住地異動を把握のうえ、収集曜日、収集エリアの再編を検討し効率的な収集ができるよう努める必要がある。 収集した資源物のうち、紙類の資源化が減少傾向にあることから、可燃ごみへ出さず、資源化するようPRする。また、ごみ減量の有効策として、生ゴミを出す場合に、含水率を下げる方法や工夫を市民へPRする。</p>																																																																					
(単位：円)																																																																					
予算の執行状況		予算額	決算額	決算額の財源内訳																																																																	
				国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																																																														
		687,153,708	683,580,632			37,818,952	645,761,680																																																														

予算科目	4 款	衛生費	総合計画	第 章		復興計画	(2)	市民の不安を解消し、これまでの暮らしを取り戻す																														
	2 項	清掃費		第 節			(5)	生活環境の整備																														
	4 目	東日本大震災関係費		()			(1)	災害廃棄物の処理																														
実施計画掲載ページ		P 150	中 事 業	災害廃棄物処理事業費																																		
事業コード		002-501-001-00408	事 業 名	災害廃棄物処理事業																																		
目的及び事業内容																																						
<p>東日本大震災により発生した災害廃棄物の処理はH25年度で完了したが、受付後の解体漏れ等未処理案件について処理を実施した。</p> <p>1 災害廃棄物処理業務（災害廃棄物収集運搬業務） 住宅等の敷地内などに散在する災害廃棄物（ブロック塀）の解体収集運搬を行った。（2件）</p> <p>2 倒壊家屋・事業所等解体撤去業務 解体申請があった一般家屋・事業所等の未解体の処理を行った。（2件）</p> <p>3 一次仮置場管理運営業務 災害廃棄物の集積場所として設置した一次仮置場の土壌汚染に関する処理業務を行った。（雲雀野埠頭）</p> <p>4 二次処理業務（県委託事業） 一次仮置場に集積した災害廃棄物を破碎・選別し、リサイクル、焼却、埋立などの最終処分に伴う委託事業の清算を行った。</p> <p>5 その他 (1) 震災により発生した処理困難物（PCB）が処理可能となったため運搬処分を行った。 (2) 一次仮置場埋設ガラ撤去漏れに伴う処理を行った。（南境）</p>																																						
取組実績																																						
<p>1 災害廃棄物処理業務の年度別発注件数</p> <table border="1"> <tr> <th></th> <th>23年度</th> <th>24年度</th> <th>25年度</th> <th>26年度</th> <th>計</th> </tr> <tr> <td>発注件数</td> <td>908件</td> <td>528件</td> <td>15件</td> <td>2件</td> <td>1,453件</td> </tr> </table> <p>※26年度単費対応 ・件数は財務データから、伝票の本数を検索したものである。 一件の発注に複数箇所の現場が含まれているので、発生件数とは一致しない。</p> <p>2 一般家屋・事業所等の解体申込件数及び年度別解体件数</p> <table border="1"> <tr> <th>申込件数</th> <th colspan="5">13,187件</th> </tr> <tr> <th>解体完了件数</th> <th>23年度</th> <th>24年度</th> <th>25年度</th> <th>26年度</th> <th>計</th> </tr> <tr> <td></td> <td>9,262件</td> <td>2,376件</td> <td>1,547件</td> <td>2件</td> <td>13,187件</td> </tr> </table> <p>※26年度単費対応(1件) ※26年度補助対応(1件) 理由 ・23年度中に解体済みとして処理されていたが未解体であった。 ・事業所解体後に検出された汚染土壌(アスベスト含有土壌)の撤去である。 本物件は、25年度に環境省に確認し、補助対象外との回答で建物のみ処理し、解体済みとしていたが、H26年度環境省より補助対象に認められたため実施した。</p> <p>3 一次仮置場管理運営業務 雲雀野埠頭の汚染土壌処理及び整地を実施した。</p> <p>4 二次処理業務（地方自治法に基づく宮城県への事務委託） 一次仮置場に集積した災害廃棄物の処理の清算を行った。リサイクル、焼却処分、埋立処分など。</p> <p>5 その他 (1) 震災により発生した処理困難物（PCB）運搬処分を行った。（蛍光灯安定器：7.46kg） (2) 旧南境一次仮置場コンクリートガラ処理（コンクリートガラ：744m³）</p>										23年度	24年度	25年度	26年度	計	発注件数	908件	528件	15件	2件	1,453件	申込件数	13,187件					解体完了件数	23年度	24年度	25年度	26年度	計		9,262件	2,376件	1,547件	2件	13,187件
	23年度	24年度	25年度	26年度	計																																	
発注件数	908件	528件	15件	2件	1,453件																																	
申込件数	13,187件																																					
解体完了件数	23年度	24年度	25年度	26年度	計																																	
	9,262件	2,376件	1,547件	2件	13,187件																																	
成 果																																						
<p>H25年度末で災害廃棄物427.6万tの処理を完了した。処理量のうち、リサイクル量は363.9万tでリサイクル率は85.10%であった。</p> <table border="1"> <tr> <th></th> <th>処理済量</th> <th>処理率</th> <th>リサイクル量</th> <th>リサイクル率</th> </tr> <tr> <td>H23</td> <td>53.7万t</td> <td>12.56%</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>H24</td> <td>168.6万t</td> <td>51.99%</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>H25</td> <td>205.3万t</td> <td>100.00%</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>427.6万t</td> <td></td> <td>363.9万t</td> <td>85.10%</td> </tr> </table> <p>・一部の災害廃棄物は、県外の東京都、福岡県北九州市など6自治体に依頼し広域処理を行った。</p>										処理済量	処理率	リサイクル量	リサイクル率	H23	53.7万t	12.56%			H24	168.6万t	51.99%			H25	205.3万t	100.00%			合計	427.6万t		363.9万t	85.10%					
	処理済量	処理率	リサイクル量	リサイクル率																																		
H23	53.7万t	12.56%																																				
H24	168.6万t	51.99%																																				
H25	205.3万t	100.00%																																				
合計	427.6万t		363.9万t	85.10%																																		
成果に係る評価																																						
『東日本大震災に係る災害廃棄物の処理指針（マスタープラン）』に基づき、H25年度末までに全ての災害廃棄物について処理を完了した。一部解体漏れ等未処理案件について、H26年度に適正な処理対応をすることにより、災害廃棄物処理事業を補完することができた。																																						
(単位：円)																																						
予算の執行状況		予算額	決算額	決算額の財源内訳																																		
				国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																															
		14,666,810,698	14,047,214,685	13,906,647,000				140,567,685																														

予算科目	4 款	衛生費	総合計画	第 章		復興計画	(1)	みんなで築く災害に強いまちづくり														
	2 項	清掃費		第 節			(3)	減災まちづくりの推進														
	4 目	東日本大震災関係費		()			(1)	都市基盤の復旧・復興														
実施計画掲載ページ		P144	中 事 業	合併処理浄化槽設置復興事業費																		
事業コード		001-301-005-00343	事 業 名	浄化槽集中導入事業（個人設置型）〔復興交付金〕																		
目的及び事業内容		<p>生活排水による公共用水域の水質汚濁を防止するため、東日本大震災により被災し、防災集団移転促進事業造成団地や被災地域に浄化槽の設置を行う方に対し、設置に係る費用の一部を補助することにより、市民生活の復興を図り、生活環境の改善及び公衆衛生の向上に資することを目的とする。（北上地区を除く。）</p> <p>（補助対象となる浄化槽：国庫補助指針等に適合する処理対象人員10人以下の浄化槽）</p>																				
取 組 実 績	合併処理浄化槽設置補助の実施																					
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>5人槽</th> <th>7人槽</th> <th>10人槽</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>設置基数</td> <td>66基</td> <td>37基</td> <td>10基</td> <td>113基</td> </tr> <tr> <td>補助金額</td> <td>21,912,000</td> <td>15,318,000</td> <td>5,480,000</td> <td>42,710,000円</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ 人槽別補助金額： 5人槽 332,000円 7人槽 414,000円 10人槽 548,000円</p>								区分	5人槽	7人槽	10人槽	計	設置基数	66基	37基	10基	113基	補助金額	21,912,000	15,318,000	5,480,000
区分	5人槽	7人槽	10人槽	計																		
設置基数	66基	37基	10基	113基																		
補助金額	21,912,000	15,318,000	5,480,000	42,710,000円																		
成 果	<table border="1"> <thead> <tr> <th>主な指標項目</th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>補助設置基数(基)</td> <td>8</td> <td>128</td> <td>113</td> </tr> </tbody> </table>								主な指標項目	H24	H25	H26	補助設置基数(基)	8	128	113						
	主な指標項目	H24	H25	H26																		
補助設置基数(基)	8	128	113																			
成果に係る評価	平成26年度は防災集団移転促進事業の進捗状況等に合わせて、浄化槽の整備を進めることができた。																					
（単位：円）																						
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																			
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																
	42,710,000	42,710,000			32,032,000	10,678,000																